

# 総合検査案内

## CONTENTS

検査項目索引	2
ご利用の手引き	18
実施料について	28
緊急報告対象項目とその基準	30
基準値(抜粋)	31
医師会提供セット検査一覧	32
医師会Web参照システム& オーダーリングシステム「IC Cat's」のご案内	34

<b>生化学検査</b>	2
蛋白質	2
生体色素	3
酵素	3
アインザイム	6
低分子窒素化合物	6
糖・有機酸	8
脂質	10
ビタミン	12
電解質・微量元素	14
ポルフィリン関連	16
その他	17
産業衛生関連検査	18
<b>薬毒物検査</b>	25
抗てんかん剤	25
催眠剤・抗不安剤	26
精神神経用剤	27
抗不整脈剤	28
強心剤	29
気管支拡張剤	30
抗生剤・抗ウイルス剤	30
抗真菌剤	30
解熱・鎮痛剤	30
鎮痛剤	30
抗炎症・抗リウマチ剤	31
抗ヒスタミン・抗パーキンソン薬	31
抗パーキンソン薬	31
抗悪性腫瘍剤	31
免疫抑制剤	31
規制薬・農薬	32
<b>内分泌学検査</b>	38
下垂体	38
甲状腺	39
副甲状腺	40
副腎髄質・交感神経・中枢神経	42
腎・副腎皮質	44
性腺	45
胎盤	46
脾・消化管	47
その他	48
<b>腫瘍関連検査</b>	51
腫瘍関連検査	51
<b>ウイルス学検査</b>	58
ウイルス抗体	58
肝炎ウイルス関連検査	65
レトロウイルス	68
ウイルス抗原	69
ウイルス核酸	70
ウイルス分離・同定	76
<b>免疫血清学検査</b>	81
感染症血清反応	81
蛋白	86
免疫グロブリン	92
アレルギー検査	94
補体	95
自己免疫関連	95
血液型検査	100
<b>細胞性免疫検査</b>	110
細胞形態検査	110
細胞機能検査	112
組織適合性抗原	113
READsystem	115
<b>血液学検査</b>	123
血球計数	123
形態学的検査	124
血液寄生虫類	125
出血凝固検査	125
<b>微生物学検査</b>	131
一般細菌検査	131
病原性大腸菌検査	132
抗酸菌検査	133
<b>一般臨床検査</b>	138
尿検査	138
糞便検査	138
髄液検査	139
腹水・胸水・穿刺液検査	140
精液検査	140
<b>病理学検査</b>	142
病理組織検査	142
細胞診検査(婦人科)	143
細胞診検査(その他)	143
<b>容器一覧</b>	145

# 検査項目索引

索引

〈ア〉  
〈カ〉  
〈ク〉

検査項目	頁	点数
<b>ア</b>		
亜鉛(Zn)	15	132
(抗)アクアポリン4抗体	92	1000
悪性リンパ腫解析/CD45 (MLA)《CD45ゲーティング法》	110	1940
アザニン→6-チオグアニンヌクレオチド	32	
( $\alpha_1$ )アシドグリコプロテイン( $\alpha_1$ AG)	87	
アスコルビン酸(ビタミンC)	13	296
アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ(AST)	3	17
アスピリン(サリチル酸)	31	[470]
アスペノン→アプリンジン	29	[470]
アスペルギルス抗原	85	157
(抗)アセチルコリンレセプター結合抗体	99	775
アセトアミノフェン	30	180
アセトン	17	
アデノ《CF》	58	79
アデノシンデアミナーゼ(ADA)	4	32
アデノ 1型《NT》	58	79
アデノ 2型《NT》	58	79
アデノ 3型《NT》	58	79
アデノ 4型《NT》	58	79
アデノ 5型《NT》	58	79
アデノ 6型《NT》	58	79
アデノ 7型《NT》	58	79
アデノ 8型《NT》	58	79
アデノ 11型《NT》	58	79
アデノ 37型《NT》	58	79
アトピー鑑別試験(IgEファディアトープ)	94	194
アフィニトール→エベロリムス	32	[470]
アブストラル→フェンタニル	31	
アプリンジン	29	[470]
アヘン系麻薬検査	33	
アポ蛋白A-I(アポリポ蛋白A-I)	12	※
アポ蛋白A-II(アポリポ蛋白A-II)	12	※
アポ蛋白B(アポリポ蛋白B)	12	※
アポ蛋白C-II(アポリポ蛋白C-II)	12	※
アポ蛋白C-III(アポリポ蛋白C-III)	12	※
アポ蛋白E(アポリポ蛋白E)	12	※
アミオダロン	29	[470]
アミカシン	30	[470]
アミカマイシン→アミカシン	30	[470]
アミサリン→プロカインアミド	28	[470]
アミトリプチリン	28	
アミノ酸分画	7	1107
アミノ酸11分画	8	1107
(血清)アミラーゼ(AMY/S)	4	11
(尿)アミラーゼ(AMY/U)	4	11
(隣)アミラーゼ	6	48
アミロイドA(SAA)	87	47
アミロイド $\beta$ (1-40)	91	
アミロイド $\beta$ (1-42)	91	
アメーバ検査	139	67

検査項目	頁	点数
アモバン→ゾピクロン	27	
アラニンアミノトランスフェラーゼ(ALT)	3	17
アルカリフォスファターゼ(ALP)	3	11
アルカリフォスファターゼ(ALP)アインザイム	6	48
アルドステロン	44	122
アルドステロン/レニン活性比	44	
アルドステロン/レニン濃度比	44	
アルドラゼ(ALD)	4	11
アルブミン(Alb)	2	11
アルブミン(Alb)《ネフェロメトリー法》	2	11
(尿中)アルブミン	2	99
アルブミン・グロブリン比(A/G)	2	
アルプラゾラム	27	
アルベカシン	30	[470]
アルミニウム(Al)	15	109
アレビアチン→フェニトイン	25	[470]
(特異的吸入性)アレルゲン(IgEファディアトープ)	94	194
(特異的)アレルゲン16種(IgE-CAP16)	94 95	1430
アンカロン→アミオダロン	29	[470]
アンジオテンシンI転換酵素(ACE)	44	136
( $\alpha_1$ )アンチトリプシン( $\alpha_1$ AT)	87	80
アンチトロンビン活性(AT)	126	70
アンチプラスミン活性( $\alpha_2$ PI)	126	128
(血中)アンモニア(NH <sub>3</sub> )	7	50
<b>イ</b>		
イーケブラ→レベチラセタム	25	[470]
イーフェンバツカル→フェンタニル	31	
胃がんリスク層別化検査(ABC分類)	5	
一般細菌塗抹鏡検	131	67
一般細菌培養同定	131	
イノベロン→ルフィナミド	26	[470]
(抗)胃壁細胞抗体(抗バリエタル細胞抗体)	98	
イマチニブ	31	[470]
イミドール→イミプラミン	28	
イミプラミン	28	
イムラン→6-チオグアニンヌクレオチド	32	
インジウム(In)	18	
インスリン(IRI)	47	100
インスリン抗体	47 97	107
インターフェロン- $\lambda$ 3(IFN- $\lambda$ 3)	90	340
(可溶性)インターロイキン-2レセプター(sIL-2R)	53	438
インターロイキン-6(IL-6)《ECLIA》	90	170
インドシアニングリーン(ICG)	17	[100]
インフルエンザ(HI)	64	79+79
インフルエンザA型《CF》	64	各79
インフルエンザB型《CF》	64	各79
インプロメン→プロムペリドール	28	[470]
<b>ウ</b>		
ウイルス同定	76	

検査項目	頁	点数
ウイルス分離	76	
ヴェーアレルギー-39	94	1430
ウロビリノーゲン定性	138	
ウロビリニン定性	138	
ウロボルフィリン	16	105

検査項目	頁	点数
オキシコドン	31	
オキシコンチン→オキシコドン	31	
オキノーム→オキシコドン	31	
オキファスト→オキシコドン	31	
(低カルボキシル化)オステオカルシン(ucOC)	41	154
オステオカルシン(BGP)〈血清〉	40	157
おたふくかぜ(ムンプス)	65	79
オプソ→モルヒネ	30	
オリゴクロールバンド《等電点電気泳動法》	92	522
オリベス→リドカイン	29	[470]

## エ

エイズウイルス(HIV)	68	127
エクセグラン→ゾニサミド	25	[470]
エコー 1型《NT》	62	79
エコー 3型《HI》	62	79
エコー 3型《NT》	62	79
エコー 4型《NT》	62	79
エコー 6型《NT》	62	79
エコー 7型《HI》	62	79
エコー 7型《NT》	63	79
エコー 9型《NT》	63	79
エコー 11型《HI》	63	79
エコー 11型《NT》	63	79
エコー 12型《HI》	63	79
エコー 13型《NT》	63	79
エコー 14型《NT》	63	79
エコー 16型《NT》	63	79
エコー 22型《NT》	63	79
エコー 25型《NT》	63	79
エコー 30型《NT》	63	79
エスタゾラム	26	
(血液塗抹標本)エステラーゼ染色	124	各37 加算
(骨髓液塗抹標本)エステラーゼ染色	124	各60 加算
エストラジオール(E <sub>2</sub> )	45	167
エタノール	17	105
エチゾラム	27	
エトスクシミド	25	[470]
エピレオプチマル→エトスクシミド	25	[470]
エベロリムス	32	[470]
(子宮頸管粘液中顆粒球)エラスターゼ	46	116
エラスターゼ1	51	120
エリスロポエチン(EPO)	48	209
エルタシン→ゲンタマイシン	30	[470]
塩基性フェトプロテイン(BFP)	51	150
塩酸バンコマイシン→バンコマイシン	30	[470]
塩素(Cl)	14	11
エンテロ 71型《NT》	60	
(透析液中)エンドトキシン	82	
エンドトキシン定量《ES法》	82	229

## オ

黄体形成ホルモン(LH)	38	105
黄疸指数(モイレン)	3	
オウム病抗体	83	79
オートタキシン(ATX)	89	194

## カ

覚せい剤検査	33	
喀痰中好酸球	123	15
ガストリン放出ペプチド前駆体(Pro GRP)	52	175
活性化部分トロンボプラスチン時間(APTT)	125	29
カテコールアミン3分画	42	161
(遊離)カテコールアミン3分画	42	161
カドミウム(Cd)	16	
ガバペン→ガバペンチン	25	[470]
ガバペンチン	25	[470]
可溶性メソテリン関連蛋白(メソテリン)	52	220
可溶性インターロイキン-2レセプター(sIL-2R)	53	438
可溶性フィブリンモノマー複合体(SFMC)定量	126	215
可溶性フィブリンモノマー(SF)	126	93
可溶性CLEC-2(sCLEC-2)	127	
(抗)ガラクトース欠損IgG抗体(CA・RF)	95	111
カリウム(K)	14	11
(子宮頸管粘液中)顆粒球エラスターゼ	46	116
カルシウム(Ca)	14	11
(抗)カルジオリピン抗体IgG	99	226
(抗)カルジオリピン抗体IgM	99	226
(抗)カルジオリピン・β <sub>2</sub> GP I 複合体抗体	99	223
カルシトニン(CT)	40	130
カルニチン	13	95+95
カルバマゼピン	25	[470]
(便中)カルプロテクチン	90	268
カロナール→アセトアミノフェン	30	180
肝細胞増殖因子(HGF)	48	227
カンジダマンナン抗原	85	134
感受性検査(一般細菌)	131	
(抗)肝腎マイクロゾーム-1抗体	98	215
間接クームス試験(抗グロブリン試験)	100	47
間接ビリルビン(I-BIL)	3	
感染性ぶどう膜炎マルチスクリーニング	74 82	
癌胎児性抗原(CEA)	51	99
(頸管腔分泌液中)癌胎児性フィブロネクチン	46	204
寒冷凝集反応	81	11

## キ

キシロカイン→リドカイン	29	[470]
--------------	----	-------

# 検査項目索引

索引

〈キ〉〈ク〉

検査項目	頁	点数
凝固第Ⅱ因子活性(F2)	128	223
凝固第Ⅴ因子活性(F5)	128	223
凝固第Ⅶ因子活性(F7)	128	223
凝固第Ⅷ因子インヒビター(F8INH)	129	144
凝固第Ⅷ因子活性(F8)	128	223
凝固第Ⅸ因子インヒビター(F9INH)	129	144
凝固第Ⅸ因子活性(F9)	129	223
凝固第Ⅹ因子活性(F10)	129	223
凝固第ⅩⅠ因子活性(F11)	129	223
凝固第ⅩⅡ因子活性(F12)	129	223
凝固第ⅩⅢ因子定量(F13)	129	223
凝固第Ⅷ因子様抗原定量(フォン・ウィルブランド因子)	127	147
(抗)筋特異的チロシンキナーゼ抗体	99	1000

## ク

グアナーゼ	4	35
クームス試験(抗グロブリン試験)	100	34
クラミジア核酸同定(うがい液)《TaqManPCR法》	84	188
クラミジア・トラコーマチス核酸同定《TaqManPCR法》	84	188
クラミジア・トラコーマチス抗体 IgA & IgG	84	200
クラミドフィラ(クラミジア)・ニューモニエ抗体IgA	84	75
クラミドフィラ(クラミジア)・ニューモニエ抗体IgG	84	70
クラミドフィラ(クラミジア)・ニューモニエ抗体IgM	84	152
クリオグロブリン	88	42
グリコアルブミン(GA)	8	55
グリコヘモグロビンA1c(NGSP)	8	49
グリベック→イマチニブ	31	[470]
(瞬)グルカゴン	47	150
グルコース(GLU)	8	11
グルコース負荷試験	18	[200]
グルタミン酸オキサロ酢酸トランスアミラーゼ(GOT)	3	17
グルタミン酸ピルビン酸トランスアミナーゼ(GPT)	3	17
クレアチニン(CRE)	6	11
クレアチニンクリアランス	17	
クレアチンキナーゼ(CK, CPK)	3	11
クレアチンキナーゼ(CK)アイソザイム	6	55
クロール(Cl)	14	11
クロール定量(髄液)	139	11
クロザピン	28	[470]
クロストリジオイデス・ディフィシル毒素遺伝子検出	82	450
クロチアゼパム	26	
クロナゼパム	25	[470]
クロバザム	25	[470]
クロム(Cr)	15	
クロルプロマジン	28	

## ケ

頸管腔分泌液中癌胎児性フィブロネクチン	46	204
血液浸透圧	17	15
血液像	124	15
結核菌群核酸同定	135	410

検査項目	頁	点数
結核菌群抗原	135	291
結核菌特異的インターフェロン- $\gamma$ 遊離試験	113 135	593
結核菌群薬剤感受性検査	136	400
結核菌群リファンピシン(RFP)/イソニアジド(INH)耐性遺伝子同時検出	135	963
血色素量(ヘモグロビン)	123	21
(抗)血小板抗体	99	261
血小板数(PLT)	123	21
血小板第4因子(PF-4)	127	173
血小板第4因子-ヘパリン複合体抗体	100 128	390
血小板表面IgG(PA-IgG)	100 112	190
血漿レニン活性(PRA)	44	100
血清アミラーゼ(AMY/S)	4	11
血清鉄(Fe)	14	11
血清銅(Cu)	14	23
血清補体価(CH <sub>50</sub> )	95	38
結石鑑別	18	117
血中アンモニア(NH <sub>3</sub> )	7	50
血中FDP	125	80
血糖値(グルコース)	8	11
(尿中)ケトン体	138	
ケトン体分画	9	59
幻覚剤検査	33	
嫌気性培養	131	122 加算
ゲンタシン→ゲンタマイシン	30	[470]
ゲンタマイシン	30	[470]

## コ

抗アクアポリリン4抗体	92	1000
抗アセチルコリンレセプター結合抗体	99	775
抗胃壁細胞抗体(抗パリエタル細胞抗体)	98	
抗インスリン抗体	47 97	107
抗うつ薬スクリーニング	28	
抗核抗体(ANA)	96	99
抗ガラクトース欠損IgG抗体(CA・RF)	95	111
抗カルジオリピン抗体IgG	99	226
抗カルジオリピン抗体IgM	99	226
抗カルジオリピン・ $\beta_2$ GP I 複合体抗体	99	223
抗肝腎マイクロゾーム-1抗体	98	215
高感度心筋トロポニンI	88	109
高感度HBs抗原	65	88
高感度PSA	52	121
抗筋特異的チロシンキナーゼ抗体	99	1000
抗グロブリン試験(クームス試験)	100	34
抗血小板抗体	99	261
抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体(TPO-Ab)	39 97	138
抗好中球細胞質抗体(PR3-ANCA,C-ANCA)	98	252
抗サイログロブリン抗体(Tg-Ab)	39 97	136
(鼻汁中)好酸球	123	15
好酸球数	123	17
抗酸菌塗抹検鏡	133	50+35



検査項目	頁	点数
抗酸菌分離培養	133	300
抗酸菌薬剤感受性検査	136	
抗糸球体基底膜抗体(抗GBM抗体)	98	262
抗シトルリン化ペプチド抗体(抗CCP抗体)	96	193
甲状腺刺激抗体(TSAb, TSH刺激性レセプター抗体)	40	330
甲状腺刺激ホルモン(TSH)	38	98
甲状腺刺激ホルモン(TSH)《ECLIA》	38	98
抗ストレプトリジンO(ASO)定量	81	15
抗セントロメア抗体	97	174
抗好中球細胞質ミエロペルオキシダーゼ抗体(MPO-ANCA,P-ANCA)	98	251
好中球殺菌能	113	
好中球ゼラチナーゼ結合性リポカリン	90	210
好中球貪食能	113	
抗デスマグレイン1抗体	98	300
抗デスマグレイン3抗体	98	270
抗トポイソメラーゼI抗体《CLEIA》	96	157
抗バリエタル細胞抗体(抗胃壁細胞抗体)	98	
抗平滑筋抗体	98	
抗ミトコンドリア抗体	97	181
抗ミトコンドリアM2抗体	97	189
抗ミュラー管ホルモン(AMH)	46	597
抗利尿ホルモン(バソプレシン)	39	224
抗リン脂質抗体(APL)パネル	99	678
抗AChR抗体	99	775
抗AQP4抗体	92	1000
抗ARS抗体	97	190
抗BP180抗体	98	270
抗CADM-140抗体	97	270
抗CCP抗体	96	193
抗CL-β2GP1抗体	99	223
抗DNA抗体	96	159
抗ds DNA抗体 IgG	96	159
抗ds DNA抗体 IgM	96	
抗Dsg1抗体	98	300
抗Dsg3抗体	98	270
抗GAD抗体	47 97	134
抗GBM抗体(抗糸球体基底膜抗体)	98	262
抗gp210抗体	98	
抗HLA抗体シングル同定検査Class I(LC)	114	4850
抗HLA抗体シングル同定検査Class I(LS)	114	4850
抗HLA抗体シングル同定検査Class II(LC)	114	4850
抗HLA抗体シングル同定検査Class II(LS)	114	4850
抗HLA抗体スクリーニング検査(FlowPRA, Class I & II)	114	1000
抗HLA抗体スクリーニング検査(LC, Class I & II)	114	1000
抗IA-2抗体	47 97	213
抗Jo-1抗体《CLEIA》	96	140
抗LKM-1抗体	98	215
抗MDA5抗体	97	270
抗Mi-2抗体	97	270
抗MuSK抗体	99	1000
抗p53抗体	51	163

検査項目	頁	点数
抗RNAポリメラーゼIII抗体	96	170
抗RNP抗体《CLEIA》	96	144
抗Scl-70抗体《CLEIA》	96	157
抗Sm抗体《CLEIA》	96	147
抗SS-A抗体《CLEIA》	96	161
抗SS-B抗体《CLEIA》	96	157
抗ss DNA抗体 IgG	96	159
抗TIF-1-γ抗体	97	270
抗TSHレセプター抗体定量(TRAb定量)	39	214
抗U1-RNP抗体《CLEIA》	96	144
コカイン系麻薬検査	33	
小型球形ウイルス(ノロウイルス)-RNA同定	73	
(尿素)呼気試験(ピロニック®)	86	70
(尿素)呼気試験(IR)	86	70
呼吸器病原体マルチスクリーニング	74	1350
コクサッキーA群 2型《NT》	60	79
コクサッキーA群 3型《NT》	60	79
コクサッキーA群 4型《NT》	60	79
コクサッキーA群 5型《NT》	60	79
コクサッキーA群 6型《NT》	60	79
コクサッキーA群 7型《NT》	61	79
コクサッキーA群 9型《CF》	61	79
コクサッキーA群 9型《NT》	61	79
コクサッキーA群 10型《NT》	61	79
コクサッキーA群 16型《NT》	61	79
コクサッキーB群 1型《CF》	61	79
コクサッキーB群 1型《NT》	61	79
コクサッキーB群 2型《CF》	61	79
コクサッキーB群 2型《NT》	61	79
コクサッキーB群 3型《CF》	61	79
コクサッキーB群 3型《NT》	61	79
コクサッキーB群 4型《CF》	62	79
コクサッキーB群 4型《NT》	62	79
コクサッキーB群 5型《CF》	62	79
コクサッキーB群 5型《NT》	62	79
コクサッキーB群 6型《CF》	62	79
コクサッキーB群 6型《NT》	62	79
骨型アルカリフォスファターゼ	41	157
骨髓像(マルク)	124	788
コデイン	31	
(ヒト絨毛性)ゴナドトロピン(HCG)	46	130
コプロポリフィン定量	16	210
コリンエステラーゼ(ChE,Ch-E)	3	11
コルチゾール	44	121
(総)コレステロール(T-Cho)	10	17
(遊離)コレステロール(F-Cho)	10	11
(HDL-)コレステロール(HDL-Cho)	10	17
(LDL-)コレステロール(LDL-Cho)	10	18
(レムナント様リポ蛋白-)コレステロール(RLP-Cho)	12	174
コンスタン→アルブラゾラム	27	
コントミン→クロロプロマジン	28	

# 検査項目索引

検査項目	頁	点数
<b>サ</b>		
サーティカン→エベロリムス	32	[470]
(肺)サーファクタントプロテインA (SP-A)	91	130
(肺)サーファクタントプロテインD (SP-D)	91	136
サイアミン(ビタミンB <sub>12</sub> )	12	239
サイクリックAMP (c-AMP)	48	165
サイトケラチン19フラグメント(シフラ)	52	154
サイトメガロウイルス核酸定量	72	450
(尿中)サイトメガロウイルス核酸同定(新生児尿)	72	801
サイトメガロウイルス抗原《アンチジェネミア法》	69	356
サイトメガロウイルス(CMV)-DNA定量《リンパ球》	72	
サイトメガロ(CMV)《CF》	60	79
サイトメガロ(CMV)IgG	60	200
サイトメガロ(CMV)IgM	60	200
細胞種類《髄液》	139	62
細胞数	140	
細胞数《髄液》	139	62
細胞数(赤血球)	140	
サイレース→フルニトラゼパム	26	
サイロキシン結合グロブリン(TBG)	40	130
(総)サイロキシン(T <sub>4</sub> )	39	105
(総)サイロキシン(T <sub>4</sub> )《ECLIA》	39	105
(遊離)サイロキシン(FT <sub>4</sub> )	39	121
(遊離)サイロキシン(FT <sub>4</sub> )《ECLIA》	39	121
サイログロブリン(Tg)	39	128
(抗)サイログロブリン抗体(Tg-Ab)	39 97	136
サブタイプ系統解析(HCV)	67	
サブリン→ビガバトリン	26	[470]
サリチル酸(アスピリン)	31	[470]
ザロンチン→エトスクシミド	25	[470]
(総)三塩化物(TTC)	18	
サンディミュン→シクロスポリン	31	[470]
三・四環系抗うつ薬スクリーニング	28	
サンリズム→ピルシカイニド	29	[470]

検査項目	頁	点数
<b>シ</b>		
ジアゼパム	25	[470]
シアノコバラミン(ビタミンB <sub>12</sub> )	12	136
ジアパックス→ジアゼパム	25	[470]
シアリルLe <sup>x</sup> -i抗原(SLX)	51	140
シアリルTn抗原(STN)	53	146
子宮頸管粘液中顆粒球エラストラーゼ	46	116
(抗)糸球体基底膜抗体(抗GBM抗体)	98	262
シクロスポリン	31	[470]
ジゴキシン	29	[470]
ジゴキシン→ジゴキシン	29	[470]
(総)脂質(TL)	10	
シスタチンC	7	112
ジソピラミド	28	[470]
(抗)シトルリン化ペプチド抗体(抗CCP抗体)	96	193
シフラ(サイトケラチン19フラグメント)	52	154

検査項目	頁	点数
<b>ス</b>		
シベノール→シベンゾリン	29	[470]
シベンゾリン	29	[470]
(全脂質)脂肪酸分画	11	393
脂肪酸4分画	11	393
(ヒト)絨毛性ゴナドトロピン(HCG)	46	130
(ヒト)絨毛性ゴナドトロピン-βサブユニット(遊離HCG-β)	53	129
消化管マルチスクリーニング	75	
消化状態	138	20
シロリムス	31	[470]
心筋トロポニンI	88	109
神経特異エノラーゼ(NSE)	51	142
心室筋ミオシン軽鎖 I	88	184
(ヒト)心臓由来脂肪酸結合蛋白(H-FABP)	88	131
迅速発育抗酸菌薬剤感受性検査(RGM)	136	400
浸透圧	17	15
(ヒト)心房性Na利尿ペプチド(hANP)	48	221

検査項目	頁	点数
<b>ス</b>		
糜アミラーゼ	6	48
髄液細胞種類	139	62
髄液細胞数	139	62
水銀(Hg)	16	
糜グルカゴン(IRG)	47	150
推算GFRcreat	6	
推算GFRcys	7	
水痘・帯状ヘルペスウイルス(VZV)-DNA定量	71	
水痘・帯状ヘルペスウイルス-DNA定量《リンパ球》	71	
水痘・帯状ヘルペス(VZV)定量 IgG	59	200
水痘・帯状ヘルペス(VZV)定量 IgM	59	200
水痘・帯状ヘルペス(VZV)《CF》	59	79
糜ホスホリパーゼA <sub>2</sub> (糜PLA <sub>2</sub> )	4	204
髄膜炎マルチスクリーニング	75	1700
スチリベントール	26	[470]
スチレン代謝物	18	
(抗)ストレプトリジンO(ASO)定量	81	15
スロービッド→テオフィリン	30	[470]

検査項目	頁	点数
<b>セ</b>		
精液量	140	70
精子運動率	140	70
精子生存率	140	70
精子濃度(精子数)	140	70
成長ホルモン(GH)	38	105
赤血球・好中球表面抗原(CD59×CD55)	112	320
赤血球数(RBC)	123	21
赤血球プロトポルフィリン	16	272
セニラン→プロマゼパム	27	
セルシン→ジアゼパム	25	[470]
セルセプト→ミコフェノール酸	32	[470]
セルロプラスミン(Cp)	87	90
セレナミン→ジアゼパム	25	[470]
セレニカR→バルプロ酸	25	[470]

検査項目	頁	点数
セレネース→ハロペリドール	27	(470)
セレン (Se)	15	144
セロトニン (5-HT)	43	
潜血反応(尿)	138	
全脂質脂肪酸分画	11	393
(抗)セントロメア抗体	97	174
(高感度)前立腺特異抗原 (PSA)	52	121
前立腺特異抗原 (PSA)	52	121
前立腺特異抗原 (PSA) F/T比	52	150

検査項目	頁	点数
タクロリムス	31	(470)
タゴシッド→テイコプラニン	30	(470)
多発性骨髄腫解析 (MMA)	111	1940
多発性骨髄腫マルチカラー10	111	1940
タリウム (Tl)	16	
(総)胆汁酸 (TBA)	10	47
単純ヘルペスウイルス特異抗原 (FAT)	69	180
単純ヘルペスウイルス (HSV) -DNA定量	71	
単純ヘルペスウイルス (HSV) -DNA定量 (リンパ球)	71	
単純ヘルペス (HSV) (CF)	59	79
単純ヘルペス (HSV) IgG	59	200
単純ヘルペス (HSV) IgM	59	200
単純ヘルペス (HSV) 1型 (NT)	59	79
単純ヘルペス (HSV) 2型 (NT)	59	79
(総)蛋白 (TP)	2	11
蛋白定性 (尿)	138	
蛋白定量 (尿)	138	7
蛋白定量 (髄液)	139	11
蛋白定量 (穿刺液)	140	11
蛋白分画 (PR-F)	2	18
タンボコール→フレカイニド	29	(470)

## ソ

総コレステロール (T-Cho)	10	17
総サイロキシン (T <sub>s</sub> )	39	105
総サイロキシン (T <sub>s</sub> ) (ECLIA)	39	105
総三塩化物 (TTC)	18	
総脂質 (TL)	10	
総胆汁酸 (TBA)	10	47
総蛋白 (TP)	2	11
総鉄結合能 (TIBC) (比色法)	14	11
総ビリルビン (T-BIL)	3	11
総分岐鎖アミノ酸/チロシンモル比 (BTR)	8	283
総ホモシステイン	8	279
総IgE (非特異的IgE)	94	100
組織因子経路インヒビター2 (TFPI2)	53	190
ソタコール→ソタロール	29	(470)
ソタロール	29	(470)
ゾニサミド	25	(470)
ゾピクロン	27	
ソマトメジン-C (IGF-I)	39	212
ソラナックス→アルプラゾラム	27	
ゾルピデム	27	
ソレントミン→プロチゾラム	27	

## チ

中性脂肪 (TG)	10	11
虫体鑑別 (糞便)	139	23
虫卵 (糞便) (塗抹)	138	20
虫卵 (糞便) (集卵)	138	15
直接クームス試験 (抗グロブリン試験)	100	34
直接ビリルビン (D-BIL)	3	11
チルミメール→メキシレチン	29	(470)
沈渣 (尿)	138	
沈渣 (穿刺液)	140	

## タ

ダイアアップ→ジアゼパム	25	(470)
耐性菌検出	131	50 加算
大腸菌血清型別	132	175
大腸菌ペロ毒素検出	132	184
大麻・マリファナ検査	33	
第Ⅱ因子活性 (F2)	128	223
第Ⅴ因子活性 (F5)	128	223
第Ⅶ因子活性 (F7)	128	223
第Ⅷ因子インヒビター (F8INH)	129	144
第Ⅷ因子活性 (F8)	128	223
第Ⅸ因子インヒビター (F9INH)	129	144
第Ⅸ因子活性 (F9)	129	223
第Ⅹ因子活性 (F10)	129	223
第ⅩⅠ因子活性 (F11)	129	223
第ⅩⅡ因子活性 (F12)	129	223
第ⅩⅢ因子定量 (F13)	129	223
第Ⅷ因子様抗原 (フォン・ウィルブランド因子定量)	127	147
タウ蛋白	91	622

## ツ

ツツガ虫 Gilliam IgG	83	203
ツツガ虫 Gilliam IgM	83	203
ツツガ虫 Karp IgG	83	203
ツツガ虫 Karp IgM	83	203
ツツガ虫 Kato IgG	83	203
ツツガ虫 Kato IgM	83	203

## テ

デアコミット→スチリペントール	26	(470)
低カルボキシル化オステオカルシン (ucOC)	41	154
テイコプラニン	30	(470)
定量クームス試験 (抗グロブリン試験)	100	47
デオキシピリジノリン (DPD) [骨粗鬆症]	41	191
デオキシピリジノリン (DPD)	53	191
テオドル→テオフィリン	30	(470)
テオフィリン	30	(470)
テオロング→テオフィリン	30	(470)

# 検査項目索引

索引  
テ  
ニ

検査項目	頁	点数
テグレトール→カルバマゼピン	25	[470]
デシプラミン	28	
テストステロン	45	119
(遊離)テストステロン	45	159
(抗)デスモグレイン1抗体	98	300
(抗)デスモグレイン3抗体	98	270
(血清)鉄(Fe)	14	11
(総)鉄結合能(TIBC)《比色法》	14	11
(不飽和)鉄結合能(UIBC)《比色法》	14	11
(血液塗抹標本)鉄染色	124	各37 加算
(骨髓液塗抹標本)鉄染色	125	各60 加算
デハイドロエピアンドロステロンサルフェート(DHEA-S)	45	164
デパケン→バルプロ酸	25	[470]
デバス→エチゾラム	27	
デルタ-アミノレブリン酸(δ-ALA)	16	106

## ト

透析液中エンドトキシン	82	
糖定性(尿)	138	
糖定量(尿)	138	9
糖定量(髄液)	139	11
糖定量(穿刺液)	140	11
糖負荷試験	18	[200]
(血清)銅(Cu)	14	23
(尿中)銅(Cu)	14	23
トータルPAI-1(t-PAI-1)	126	240
ドーパミン・総	43	
トキソプラズマ抗体 IgG	82	93
トキソプラズマ抗体 IgM	82	95
特異的アレルゲン16種(IgE-CAP16)	94 95	1430
特異的吸入性アレルゲン(IgEファディアトープ)	94	194
特異的IgE	94	各110
特異的IgE Viewアレルギー39	94	1430
(鳥)特異的IgG	93	873
トコフェロール(ビタミンE)	13	
ドバストン→L-ドーパ	31	
ドパゾール→L-ドーパ	31	
トピナー→トピラマート	26	[470]
トピラマート	26	[470]
トブラシン→トブラマイシン	30	[470]
トフラニール→イミプラミン	28	
トブラマイシン	30	[470]
(抗)トポイソメラーゼ I 抗体《CLEIA》	96	157
塗抹(一般細菌・真菌)	131	67
塗抹(抗酸菌)	133	50+35
トランスサイレチン(プレアルブミン)	86	101
トランスフェリン(Tf)	87	60
(尿中)トランスフェリン	87	98
トリアゾラム	27	
トリグリセライド(TG)	10	11
トリクロロ酢酸(TCA)	18	

検査項目	頁	点数
トリコモナス核酸同定	85	
トリコモナス/マイコプラズマ・ジェニタリウム同時核酸検出(TaqManPCR法)	84	350
鳥特異的IgG	93	873
トリプシン	4	189
トリプタノール→アミトリプチリン	28	
トリメタジオン	25	[470]
トリヨードサイロニン(T <sub>3</sub> )	39	99
トリヨードサイロニン(T <sub>3</sub> )《ECLIA》	39	99
(遊離)トリヨードサイロニン(FT <sub>3</sub> )	39	121
(遊離)トリヨードサイロニン(FT <sub>3</sub> )《ECLIA》	39	121
ドルミカム→ミダゾラム	26	
トレリーフ→ゾニサミド	25	[470]
(心筋)トロポニンI	88	109
トロンビン・アンチトロンビン複合体(TAT)	126	171
トロンボモジュリン(TM)	127	204

## ナ

ナトリウム(Na)	14	11
鉛(Pb)	15	

## ニ

ニッケル(Ni)	15	
ニトラゼパム	25	[470]
日本脳炎《CF》	63	79
日本脳炎《HI》	63	79
ニメタゼパム	27	
乳酸	9	47
乳酸脱水素酵素(LD, LDH)	3	11
乳酸脱水素酵素(LDH) アイソザイム	6	48
ニューモシスチス・カリニ核酸同定	86	
尿アミラーゼ(AMY/U)	4	11
尿酸(UA)	7	11
尿浸透圧	17	16
尿潜血反応	138	
尿素呼気試験(ピロニック®)	86	70
尿素呼気試験(IR)	86	70
尿素窒素(UN)	7	11
尿蛋白定量	138	7
尿中アルブミン	2	99
尿中一般物質定性半定量検査	138	
尿中ケトン体	138	
尿中サイトメガロウイルス核酸同定(新生児尿)	72	801
尿中蛋白分画	2	18
尿中銅	14	23
尿中トランスフェリン	87	98
尿中ヘリコバクター・ピロリ抗体	86	70
尿中メチルイソブチルケトン(MIBK)	18	
尿中免疫電気泳動(ベンス・ジョーンズ蛋白同定)	92	201
尿中CMV核酸同定(新生児尿)	72	801
尿中FDP	125	72
尿中IgG	92	38

検査項目	頁	点数
尿中L型脂肪酸結合蛋白(L-FABP)	89	210
尿中NGAL	90	210
尿沈渣	138	
尿糖定性	138	
尿糖定量	138	9
尿比重	138	

検査項目	頁	点数
パルボウイルスB19核酸同定	70	
パルボウイルスB19 IgG	58	
パルボウイルスB19 IgM	58	200
パレリン→パルプロ酸	25	[470]
ハロステン→ハロペリドール	27	[470]
ハロペリドール	27	[470]
バンコマイシン	30	[470]

## ネ

ネオオラル→シクロスポリン	31	[470]
ネコひっかき病( <i>Bartonella henselae</i> )-DNA同定	86	
ネルボン→ニトラゼパム	25	[470]

## ノ

濃縮試験	18	[100]
脳性Na利尿ペプチド(BNP)	48	130
農業スクリーニング	33	
ノリトレン→ノルトリプチリン	28	
ノルトリプチリン	28	
ノロウイルス(SRSV)-RNA同定	73	

## ハ

肺サーファクタントプロテインA(SP-A)	91	130
肺サーファクタントプロテインD(SP-D)	91	136
梅毒定性(FTA-ABS)	81	134
梅毒定性(RPR法)	81	15
梅毒定性(TP抗体法)	81	32
梅毒定量(RPR法)	81	34
梅毒定量(TP抗体法)	81	53
培養・同定(一般細菌)	131	
パシーフ→モルヒネ	30	
バゾプレシン(AVP・ADH)	39	224
白血球数(WBC)	123	21
白血病・リンパ腫解析(LLA)《CD45ゲーティング法》	110	1940
白血病・リンパ腫解析(LLA)《FSC-SSC法》	110	1940
馬尿酸(HA)	18	
パニリルマンデル酸(VMA)〈尿〉	43	90
(ヒト)パピローマウイルス(HPV)-DNA簡易ジェノタイプ判定	70	347
(ヒト)パピローマウイルス(HPV)-DNA同定	70	347
(ヒト)パピローマウイルス(HPV)型別	70	
(ヒト)パピローマウイルス(HPV)ジェノタイプ判定	71	2000
ハプトグロビン(Hp)	87	129
ハフトロン→サリチル酸	31	[470]
ハベカシン→アルベカシン	30	[470]
パラインフルエンザ[1,2,3型]《HI》	64	各79
パラインフルエンザ 1型(HA-2)《HI》	64	各79
パラインフルエンザ 2型(CA)《HI》	64	各79
パラインフルエンザ 3型(HA-1)《HI》	64	各79
パラコート	33	
(抗)パリエタル細胞抗体(抗胃壁細胞抗体)	98	
ハルシオン→トリアゾラム	27	
バルビツール酸スクリーニング	27	
バルプロ酸	25	[470]

## ヒ

ヒアルロン酸	9	179
ヒガバトリン	26	[470]
非結核性抗酸菌薬剤感受性検査(SGM)	136	400
鼻汁中好酸球	123	15
比重(尿)	138	
比重(髄液)	139	62
比重(穿刺液)	140	
ヒ素(As)	16	
ビタミンA	12	
ビタミンB <sub>1</sub> (サイアミン)	12	239
ビタミンB <sub>2</sub> (リボフラビン)	12	235
ビタミンB <sub>6</sub>	12	
ビタミンB <sub>12</sub> (シアノコバラミン)	12	136
ビタミンC(アスコルビン酸)	13	296
(1 $\alpha$ ,25-(OH) <sub>2</sub> )ビタミンD	13 42	388
(25-OH)ビタミンD[くる病]	13 42	117
(25-OH)ビタミンD分画	13 42	
(25-OH)ビタミンD(Total)[骨粗鬆症]	13 42	117
ビタミンE(トコフェロール)	13	
ヒダントール→フェニトイン	25	[470]
非特異的IgE	94	100
ヒト後天性免疫不全症ウイルス(HIV)	68	127
ヒト絨毛性ゴナドトロピン(HCG)	46	130
ヒト絨毛性ゴナドトロピン- $\beta$ サブユニット(遊離HCG- $\beta$ )	53	129
ヒト心臓由来脂肪酸結合蛋白(H-FABP)	88	131
ヒト心房性Na利尿ペプチド(hANP)	48	221
ヒト精巣上体蛋白4(HE4)	53	200
ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド前駆体N端フラグメント	48	136
ヒトパピローマウイルス(HPV)-DNA簡易ジェノタイプ判定	70	347
ヒトパピローマウイルス(HPV)-DNA同定	70	347
ヒトパピローマウイルス(HPV)型別	70	
ヒトパピローマウイルス(HPV)ジェノタイプ判定	71	2000
ヒトヘルペスウイルス6型(HHV6)-DNA定量	73	
ヒトヘルペスウイルス6型(HHV6)-DNA定量(リンパ球)	73	
ヒトヘルペスウイルス7型(HHV7)-DNA定量	73	
ヒトヘルペスウイルス7型(HHV7)-DNA定量(リンパ球)	73	
ヒトヘルペスウイルス8型(HHV8)-DNA定量	73	
ヒトヘルペスウイルス8型(HHV8)-DNA定量(リンパ球)	73	
ヒトT細胞性白血病ウイルス(HTLV-I抗体)	69	
ヒベルナ→プロメタジン	31	
ビムパット→ラコサミド	26	[470]

# 検査項目索引

索引

＜ト＞＜ト＞＜ト＞

検査項目	頁	点数
ピメノール→ピルメノール	29	(470)
百日咳菌抗体《EIA》	82	257
百日咳菌・パラ百日咳菌核酸同定	82	360
ビューアレルギー-39	94	1430
ビリルビン定性(尿)	138	
(総)ビリルビン (T-BIL)	3	11
(直接)ビリルビン (D-BIL)	3	11
(間接)ビリルビン (I-BIL)	3	
ピルシカイニド	29	(470)
ピルビン酸	9	47
ピルベート (ピルビン酸)	9	47
ピルメノール	29	(470)
ピレチア→プロメタジン	31	
ピロニック® (尿素呼吸試験)	86	70
ピロ菌(ヘリコバクター・ピロリ)抗体 (H.ピロリ-ラテックス[生研])	85	80

## フ

(IgE) ファディアトープ (特異的吸入性アレルゲン)	94	194
フィコンパ→ペランパネル	26	(470)
ブイフェンド→ボリコナゾール	30	(470)
フィブリノーゲン (FIB)	125	23
(頸管腔分泌液中癌胎児性) フィブロネクチン	46	204
風疹《HI》	64	79
風疹《LA》	64	79
風疹 IgG《CLIA》	64	200
風疹 IgG《EIA》	64	200
風疹 IgM《EIA》	64	200
フェニトイン	25	(470)
フェノパール→フェノバルビタール	25	(470)
フェノバルビタール	25	(470)
フェリチン	86	102
フェンタニル	31	
フェンフルラミン	26	(470)
フォスファチジルセリン依存性抗プロトロンビン抗体 (aPS/PT抗体)	99	
(隣) フォスフォリパーゼA <sub>2</sub> (隣PLA <sub>2</sub> )	4	204
フォン・ウィルブランド因子活性 (リストセチンコファクター)	127	126
フォン・ウィルブランド因子定量 (第Ⅷ因子様抗原)	127	147
不規則性抗体	100	159
副甲状腺ホルモン関連蛋白intact (PTHrP-intact)	40	186
副甲状腺ホルモンintact (PTH-intact)	40	161
副甲状腺ホルモンwhole (whole PTH)	40	161
副腎皮質刺激ホルモン (ACTH)	38	184
ブドウ糖 (グルコース) 負荷試験	18	(200)
(感染性) ぶどう膜炎マルチスクリーニング	74 82	
不飽和鉄結合能 (UIBC) 《比色法》	14	11
プラスミノーゲン活性 (PLG)	126	100
プラスミンインヒビター (アンチプラスミン活性)	126	128
プリミドン	25	(470)
フルニトラゼパム	26	
プレアルブミン	86	101
フレカイニド	29	(470)

検査項目	頁	点数
プレガバリン	31	
プレグナンジオール (P <sub>2</sub> )	45	213
プレグナントリオール (P <sub>3</sub> )	45	232
プレセプシン	83	301
フローサイトクロスマッチ検査	114	
プロカインアミド	28	(470)
プロカルシトニン (PCT)	83	276
プログラフ→タクロリムス	31	(470)
プロコラーゲンⅢペプチド (P-Ⅲ-P)	88	136
プロジェステロン (P <sub>4</sub> )	45	143
プロチゾラム	27	
プロテインC《抗原量》	126	226
プロテインC《活性》	126	227
プロテインS《活性》	126	163
プロテインS《遊離型抗原量》	126	154
(赤血球) プロトポルフィリン	16	272
プロトロンビン時間 (PT)	125	18
プロノン→プロパフェノン	29	(470)
プロパフェノン	29	(470)
プロマゼパム	27	
ブロムペリドール	28	(470)
プロメタジン	31	
プロラクチン (PRL)	39	98
(総) 分岐鎖アミノ酸/チロシンモル比 (BTR)	8	283
糞便アメーバ検査	139	67
糞便中カルプロテクチン	90	268
糞便中ヘモグロビン	139	37
糞便塗抹顕微鏡検査 (消化状態)	138	20

## ヘ

(抗) 平滑筋抗体	98	
平均赤血球色素濃度 (MCHC)	123	
平均赤血球色素量 (MCH)	123	
平均赤血球容積 (MCV)	123	
(抗胃) 壁細胞抗体 (抗パリエタル細胞抗体)	98	
ヘパルス→サリチル酸	31	(470)
ペプシノーゲン (PG)	4	
ベプリコール→ベプリジル	29	(470)
ベプリジル	29	(470)
ヘマトクリット (Ht)	123	21
ヘモグロビン (Hb)	123	21
ヘモグロビン (便中)	139	37
ヘモグロビンA1c (NGSP)	8	49
ヘモグロビンF (HbF)	9	60
ペランパネル	26	(470)
(便中) ヘリコバクター・ピロリ抗原	86	142
(尿中) ヘリコバクター・ピロリ抗体	86	70
ヘリコバクター・ピロリ抗体 (H.ピロリ-ラテックス[生研])	85	80
(血液塗抹標本) ペルオキシダーゼ染色	124	各37 加算
(骨髄液塗抹標本) ペルオキシダーゼ染色	124	各60 加算
(単純) ヘルペス	59	79
(ヒト) ヘルペスウイルス6型 (HHV6)-DNA定量	73	



検査項目	頁	点数
(ヒト)ヘルペスウイルス7型(HHV7)-DNA定量	73	
(ヒト)ヘルペスウイルス8型(HHV8)-DNA定量	73	
ペロ毒素検出	132	184
便アメーバ検査	139	67
ベンザリン→ニトラゼパム	25	[470]
ベンス・ジョーンズ蛋白同定(尿中免疫電気泳動)	92	201
ベンゾジアゼピンスクリーニング	27	
便中カルプロテクチン	90	268
便中ヘモグロビン	139	37
便中ヘリコバクター・ピロリ抗原	86	142

## ホ

(臍)ホスホリパーゼA <sub>2</sub> (臍PLA <sub>2</sub> )	4	204
(血清)補体価(CH <sub>50</sub> )	95	38
(総)ホモシステイン	8	279
ホモバニリン酸(HVA)	43	69
ポリコナゾール	30	[470]
ホリゾン→ジアゼパム	25	[470]

## マ

マイコバクテリウム・アビウム・コンプレックス(MAC核酸同定)	135	421
マイコバクテリウム・カンサシ核酸同定	135	
(STD)マイコプラズマ核酸同定	85	
マイコプラズマ抗体<CF>	81	32
マイコプラズマ抗体<PA>	81	32
マイコプラズマ・ジェニタリウム薬剤耐性遺伝子解析	85	
マイコプラズマ・ニューモニエ核酸同定	81	291
マイスタン→クロバザム	25	[470]
マイスリー→ゾルピデム	27	
マグネシウム(Mg)	14	11
(α <sub>2</sub> )マクログロブリン	87	138
麻疹IgG	64	200
麻疹IgM	64	200
麻疹<NT>	64	79
末梢血液一般検査	123	21
マトリックスメタロプロテイナーゼ-3(MMP-3)	5	116
マラリア原虫	125	40
マルク(骨髄像)	124	788
マンガン(Mn)	15	27
マンデル酸(MA)	18	

## ミ

ミオグロビン	88	131
(心室筋)ミオシン軽鎖I	88	184
ミコフェノール酸	32	[470]
ミダゾラム	26	
(抗)ミトコンドリア抗体	97	181
(抗)ミトコンドリアM2抗体	97	189
ミノアレ→トリメタジオン	25	[470]
(抗)ミューラー管ホルモン(AMH)	46	597

検査項目	頁	点数
無機リン(P)	14	17
ムラミダーゼ(リゾチーム)	4	
ムンプス<CF>	65	79
ムンプス<HI>	65	79
ムンプスIgG	65	200
ムンプスIgM	65	200

## メ

メキシチール→メキシレチン	29	[470]
メキシレチン	29	[470]
メサドン	30	
メサペイン→メサドン	30	
メソテリン(可溶性メソテリン関連蛋白)	52	220
メソトレキセート→メソトレキセート	31	[470]
メタネフリン2分画	42	220
メタノール	17	
メチルイソブチルケトン(MIBK)	18	
メチル馬尿酸(MHA)	18	
メソトレキセート	31	[470]
(免疫グロブリン)遊離L鎖κ/λ比(FLC)	92	388
免疫グロブリンA(IgA)	93	38
免疫グロブリンG(IgG)	92	38
免疫グロブリンM(IgM)	93	38
免疫電気泳動(抗ヒト全血清による定性)	92	170
(尿中)免疫電気泳動(ベンス・ジョーンズ蛋白同定)	92	201
免疫電気泳動(免疫固定法によるM蛋白同定)	92	218

## モ

モイレン(黄疸指数)	3	
網状赤血球数(レチクロ)	123	12
モルヒネ	30	

## ヤ

薬剤感受性検査(一般細菌)	131	185
薬剤感受性検査(抗酸菌)	136	400
薬剤によるリンパ球幼若化試験(リンパ球分離培養法)(LST)	113	345

## ユ

遊離型PSA	52	
遊離カテコールアミン3分画	42	161
遊離コレステロール(F-Cho)	10	11
遊離サイロキシン(FT <sub>4</sub> )	39	121
遊離サイロキシン(FT <sub>4</sub> )<ECLIA>	39	121
遊離テストステロン	45	159
遊離トリヨードサイロニン(FT <sub>3</sub> )	39	121
遊離トリヨードサイロニン(FT <sub>3</sub> )<ECLIA>	39	121
遊離HCG-β(HCG-βサブユニット)	53	129
遊離L鎖κ/λ比(FLC)	92	388
ユーロジン→エスタゾラム	26	
輸血等確認HBV-DNA定量	66	256

# 検査項目索引

索引

ユ  
〜  
A

検査項目	頁	点数
ユニフィル→テオフィリン	30	[470]
<b>ヨ</b>		
葉酸	12	146
<b>ラ</b>		
ラクテート(乳酸)	9	47
ラコサミド	26	[470]
ラパリムス→シロリムス	31	[470]
ラミクタール→ラモトリギン	25	[470]
ラモトリギン	25	[470]
ランドセン→クロナゼパム	25	[470]
卵巣刺激ホルモン(FSH)	38	105
乱用薬物検査(ISO/IEC 17025認定)	32	
乱用薬物スクリーニング	32	
<b>リ</b>		
リーゼ→クロチアゼパム	26	
リーマス→リチウム	27	[470]
(IgG型)リウマチ因子	95	198
リウマチ因子定量	95	30
リスモダン→ジソピラミド	28	[470]
リゾチーム(ムラミダーゼ)	4	
リチウム	27	[470]
リドカイン	29	[470]
リパーゼ	11	24
リバルタ反応	140	
リポ蛋白分画	11	49
リポ蛋白分画(HPLC)	11	129
リポ蛋白(a) [Lp(a)]	12	107
リボトリール→クロナゼパム	25	[470]
リボフラビン(ビタミンB <sub>2</sub> )	12	235
リリカ→プレガバリン	31	
(無機)リン(P)	14	17
淋菌核酸同定(うがい液)《TaqManPCR法》	84	198
淋菌核酸同定《TaqManPCR法》	84	198
リン酸化タウ蛋白	91	641
リン脂質(PL)	10	15
(抗)リン脂質抗体(APL)パネル	99	678
リンパ球幼若化試験(リンパ球分離培養法) [PHA,ConA]	112	345
リンパ球幼若化試験(リンパ球分離培養法) [PWM]	112	
<b>ル</b>		
ループスアンチコアグラント(LA)	99 128	265
ルフィナミド	26	[470]
<b>レ</b>		
レキソタン→プロマゼパム	27	
レジオネラ核酸同定	81	292
レチクロ(網状赤血球数)	123	12
レチノール結合蛋白(RBP)	13	132

検査項目	頁	点数
(血漿)レニン活性(PRA)	44	100
レニン濃度(ARC)	44	102
レベチラセタム	25	[470]
レボトミン→レボメプロマジン	28	
レボメプロマジン	28	
レムナント様リポ蛋白-コレステロール(RLP-コレステロール)	12	174
レンドルミン→プロチゾラム	27	
<b>ロ</b>		
ロイケリン→6-チオグアニンヌクレオチド	32	
ロイシニアミノペプチダーゼ(LAP)	3	11
ロイシンリッチα2グリコプロテイン(LRG)	89	268
ロヒプノール→フルニトラゼパム	26	
<b>A</b>		
A型肝炎抗体(HA抗体)	65	146
ABC分類(ABCD分類)	5	
ABO式血液型	100	24
ACE(アンジオテンシン I 転換酵素)	44	136
(抗)AChR抗体	99	775
ACTH(副腎皮質刺激ホルモン)	38	184
ADA(アデノシンデアミナーゼ)	4	32
ADAMTS13インヒビター定量	128	1000
ADAMTS13活性	128	400
ADH(バゾプレシン)	39	224
AFP(αフェトプロテイン)	51	98
AFPレクチン分画	51	185
A/G	2	
Al(アルミニウム)	15	109
Alb(アルブミン)	2	11
Alb(アルブミン)《ネフェロメトリー法》	2	11
ALD(アルドラーゼ)	4	11
ALP(アルカリフォスファターゼ)	3	11
ALPアイソザイム	6	48
(血液塗抹標本)ALP染色	124	各37 加算
ALT(GPT)	3	17
AMH(抗ミュラー管ホルモン)	46	597
ANA(抗核抗体)	96	99
(h)ANP(ヒト心房性Na利尿ペプチド)	48	221
APL(抗リン脂質抗体)パネル	99	678
aPS/PT抗体	99	
APTT(活性化部分トロンボプラスチン時間)	125	29
(抗)AQP4抗体	92	1000
Ara h 2(ピーナッツ由来)	94	110
ARC(レニン濃度)	44	102
(抗)ARS抗体	97	190
As(ヒ素)	16	
ASO定量	81	15
AST(GOT)	3	17
AT(アンチトロンビン活性)	126	70
ATLA抗体(HTLV- I 抗体)《スクリーニング, CLIA》	69	159
ATLA抗体(HTLV- I 抗体)《確認試験》	69	425

検査項目	頁	点数
ATX(オートタキシン)	89	194
AVI-PCR/INT-PCR・菌株	135	421
AVP(バゾプレシン)	39	224
A1c(NGSP)	8	49

## B

B型肝炎ウイルスコア関連抗原(HBcrAg)	66	252
B細胞表面免疫グロブリン(Sm-Ig) Sm-IgA	111	155
B細胞表面免疫グロブリン(Sm-Ig) Sm-IgD	111	155
B細胞表面免疫グロブリン(Sm-Ig) Sm-IgG	111	155
B細胞表面免疫グロブリン(Sm-Ig) Sm-IgM	111	155
B細胞表面免疫グロブリン(Sm-Ig) Sm-Ig κ(カッパ)鎖	111	155
B細胞表面免疫グロブリン(Sm-Ig) Sm-Ig λ(ラムダ)鎖	111	155
BAP(骨型アルカリフォスファターゼ)	41	157
<i>Bartonella henselae</i> (ネコひっかき病)-DNA同定	86	
BCA225	51	158
BFP(塩基性フェトプロテイン)	51	150
BGP(オステオカルシン)〈血清〉	40	157
BJP(ベンス・ジョーンズ蛋白同定)	92	201
BNP(脳性Na利尿ペプチド)	48	130
(抗)BP180抗体	98	270
BTR(総分岐鎖アミノ酸/チロシンモル比)	8	283
BUN(尿素窒素)	7	11

## C

C反応性蛋白(CRP)〈定性〉	87	16
C反応性蛋白(CRP)〈定量〉	87	16
C-ペプチド(CPR)	47	105
Ca(カルシウム)	14	11
(抗)CADM-140抗体	97	270
c-AMP(サイクリックAMP)	48	165
C-ANCA(抗好中球細胞質抗体)	98	252
(IgE-)CAP16(特異的アレルギー16種)	94 95	1430
CA・RF(抗ガラクトース欠損IgG抗体)	95	111
CA125	52	136
CA602	52	190
CA15-3	51	112
CA19-9	51	121
CA54/61	53	184
CA72-4	53	146
(抗)CCP抗体	96	193
CCR4タンパク解析(FCM)	111	10000
Cd(カドミウム)	16	
CD34陽性細胞数定量	112	
CEA(癌胎児性抗原)	51	99
ChE(コリンエステラーゼ)	3	11
CH <sub>50</sub> (血清補体価)	95	38
CK(CPK, クレアチンキナーゼ)	3	11
CKアイソザイム(CPKアイソザイム)	6	55
CK-MB(CPK-MB)	6	90
Cl(クロール)	14	11
(抗)CL-β2GP1抗体	99	223

検査項目	頁	点数
CMV核酸定量	72	450
(尿中)CMV核酸同定(新生児尿)	72	801
CMV抗原〈アンチジェネミア法〉	69	356
CMV(サイトメガロ)〈CF〉	60	79
CMV(サイトメガロ)IgG	60	200
CMV(サイトメガロ)IgM	60	200
CMV(サイトメガロウイルス)-DNA定量〈リンパ球〉	72	
Cp(セルロプラスミン)	87	90
CPK(CK)	3	11
CPKアイソザイム(CKアイソザイム)	6	55
CPK-MB(CK-MB)	6	90
CPR(C-ペプチド)	47	105
Cr(クロム)	15	
CRE(クレアチニン)	6	11
CRP〈定性〉	87	16
CRP〈定量〉	87	16
CT(カルシトニン)	40	130
Cu(血清銅)	14	23
Cu(尿中銅)	14	23
C1-インアクチベーター活性	95 128	253
C1インヒビター	95 128	253
C1エステラーゼインヒビター	95 128	253
C3(β <sub>2</sub> C/β <sub>1</sub> Aグロブリン)	95	70
C4(β <sub>2</sub> Eグロブリン)	95	70

## D

D抗原(Rh-Hr式血液型)	100	148
D-ダイマー	126	127
D-BIL(直接ビリルビン)	3	11
DHEA-S(デハイドロエピアンドロステロンサルフェート)	45	164
(抗)DNA抗体	96	159
DPD(デオキシピリジノリン)[骨粗鬆症]	41	191
DPD(デオキシピリジノリン)	53	191
(抗)ds DNA抗体 IgG	96	159
(抗)ds DNA抗体 IgM	96	
(抗)Dsg1抗体	98	300
(抗)Dsg3抗体	98	270
DUPAN-2	51	115

## E

E型肝炎抗体(HEV抗体)	67	210
EBウイルス(EBV)核酸定量	72	310
EBウイルス(EBV)-DNA定量〈リンパ球〉	72	
EBV(EBウイルス)核酸定量	72	310
EBV(EBウイルス)-DNA定量〈リンパ球〉	72	
EBV EA-DR IgG	60	200
EBV EA-DR IgA	60	79
EBV EBNA	60	79
EBV VCA IgG	60	200
EBV VCA IgM	60	200

# 検査項目索引

索引

〈E〉  
〈H〉

検査項目	頁	点数
EBV VCA IgA	60	79
EPO(エリスロポエチン)	48	209
E <sub>2</sub> (エストラジオール)	45	167

## F

FA(葉酸)	12	146
(H-)FABP(ヒト心臓由来脂肪酸結合蛋白)	88	131
(L-)FABP(尿中L型脂肪酸結合蛋白)	89	210
F-Chol(遊離コレステロール)	10	11
(血中)FDP	125	80
(尿中)FDP	125	72
Fe(血清鉄)	14	11
FEP(赤血球プロトポルフィリン)	16	272
FGF23	48	788
FLC(遊離L鎖κ/λ比)	92	388
Free-PSA(遊離型PSA)	52	
FSH(卵巣刺激ホルモン)	38	105
(PSA)F/T比	52	150
FT <sub>3</sub> (遊離トリヨードサイロニン)	39	121
FT <sub>3</sub> (遊離トリヨードサイロニン)《ECLIA》	39	121
FT <sub>4</sub> (遊離サイロキシン)	39	121
FT <sub>4</sub> (遊離サイロキシン)《ECLIA》	39	121

## G

GA(グリコアルブミン)	8	55
(抗)GAD抗体	47 97	134
(抗)GBM抗体(抗糸球体基底膜抗体)	98	262
(推算)GFRcreat	6	
(推算)GFRcys	7	
GGT(γ-GT, γ-GTP)	3	11
GH(成長ホルモン)	38	105
GLU(グルコース)	8	11
GOT(AST)	3	17
GPT(ALT)	3	17
(抗)gp210抗体	98	

## H

HA(馬尿酸)	18	
(IgG)HA抗体	65	146
(IgM)HA抗体	65	146
hANP(ヒト心房性Na利尿ペプチド)	48	221
HbA1c(NGSP)	8	49
HBc抗体《凝集法》	66	130
HBc抗体《CLIA》	66	130
(IgM-)HBc抗体	66	146
HBcrAg(B型肝炎ウイルスコア関連抗原)	66	252
HBe抗原	66	98
HBe抗体	66	98
HbF(ヘモグロビンF)	9	60
HBs抗原《CLIA》	65	88
HBs抗原《高感度》	65	88

検査項目	頁	点数
HBs抗体《CLIA》	65	88
HBVジェノタイプ判定	66	340
HBV-DNA定量	66	256
(輸血等確認)HBV-DNA定量	66	256
HCG(ヒト絨毛性ゴナドトロピン)	46	130
HCG-βサブユニット(遊離HCG-β)	53	129
HCV群別(グルーピング)	67	215
HCV抗原	67	102
HCV抗体	66	102
HCV抗体-Ⅲ	67	102
HCVサブタイプ系統解析	67	
HCV薬剤耐性変異解析(NS5A)	67	
HCV-RNA定量	67	412
HDL-コレステロール(HDL-Chol)	10	17
HER2蛋白定量	53	※
(IgA)HEV抗体	67	210
HE4(ヒト精巢上体蛋白4)	53	200
H-FABP(ヒト心臓由来脂肪酸結合蛋白)	88	131
Hg(水銀)	16	
HGF(肝細胞増殖因子)	48	227
HHV6(ヒトヘルペスウイルス6型)-DNA定量	73	
HHV6(ヒトヘルペスウイルス6型)-DNA定量(リンパ球)	73	
HHV7(ヒトヘルペスウイルス7型)-DNA定量	73	
HHV7(ヒトヘルペスウイルス7型)-DNA定量(リンパ球)	73	
HHV8(ヒトヘルペスウイルス8型)-DNA定量	73	
HHV8(ヒトヘルペスウイルス8型)-DNA定量(リンパ球)	73	
HIT抗体	100 128	390
HIV抗原・抗体《スクリーニング》	68	127
HIV-ジェノタイプ薬剤耐性検査	68	6000
HIV-1 RNA定量	68	520
HIV-1/2抗体確認検査	68	660
HLA遺伝子型判定(A Locus)	113	
HLA遺伝子型判定(B Locus)	113	
HLA遺伝子型判定(C Locus)	113	
HLA遺伝子型判定(DPB1)	114	
HLA遺伝子型判定(DQA1)	113	
HLA遺伝子型判定(DQB1)	114	
HLA遺伝子型判定(DRB1)	113	
HLA型判定(A, B Locus)	113	
HLA型判定(DR Locus)	113	
Hp(ハプトグロビン)	87	129
HPV型別	70	
HPV簡易ジェノタイプ判定(9種判別)	70	347
HPVジェノタイプ判定	71	2000
HPV-DNA簡易ジェノタイプ判定	70	347
HPV-DNA同定	70	347
HQ-HBs抗原(高感度HBs抗原)	65	88
HSV(単純ヘルペス)《CF》	59	79
HSV(単純ヘルペス)IgG	59	200
HSV(単純ヘルペス)IgM	59	200
HSV(単純ヘルペス)1型《NT》	59	79

検査項目	頁	点数
HSV(単純ヘルペス)2型《NT》	59	79
HSV(単純ヘルペスウイルス)特異抗原《FAT》	69	180
HSV(単純ヘルペスウイルス)-DNA定量	71	
HSV(単純ヘルペスウイルス)-DNA定量(リンパ球)	71	
Ht(ヘマトクリット)	123	21
HTLV-1核酸同定	69	450
HTLV-1/ATL HAS-Flow解析 <sup>®</sup>	111	1940
HTLV- I 抗体(ATLA抗体)《スクリーニング, CLIA》	69	159
HTLV- I 抗体(ATLA抗体)《確認試験》	69	425
HVA(ホモバニリン酸)	43	69

検査項目	頁	点数
LAP(ロイシンアミノペプチダーゼ)	3	11
LD(LDH, 乳酸脱水素酵素)	3	11
LDHアイソザイム	6	48
LDL-コレステロール(LDL-Cho)	10	18
(尿中)L-FABP	89	210
LH(黄体形成ホルモン)	38	105
(抗)LKM-1抗体	98	215
Lp(a) [リポ蛋白(a)]	12	107
L-R: 病理組織検査	115	860
L-R: 病理統合解析	115	
L-R: 免疫グロブリン鎖JH再構成A	115	2373
L-R: G分染法リンパ腫A	115	2477 +397
LRG(ロイシンリッチ $\alpha$ 2グリコプロテイン)	89	268
L-R: IGH再構成《PCR法》	115	2373
L-R: T細胞受容体 $\beta$ 鎖C $\beta$ 領域再構成A	115	2373
L-R: TRB再構成《PCR法》	115	2373

## I

(抗)IA-2抗体	47 97	213
I-BIL(間接ビリルビン)	3	
ICG	17	(100)
IEP(免疫電気泳動)	92	170
IFN- $\lambda$ 3(インターフェロン- $\lambda$ 3)	90	340
IgA	93	38
IgA-HEV抗体	67	210
IgE(特異的)	94	各110
IgE(非特異的)	94	100
IgEファディアトープ(特異的吸入性アレルゲン)	94	194
IgE-CAP16(特異的アレルゲン16種)	94 95	1430
IGF- I (ソマトメジン-C)	39	212
IgG	92	38
IgG インデックス	92	390
IgG型リウマチ因子	95	198
IgGサブクラス分画	92	
IgGサブクラスIgG2	93	239
IgGサブクラスIgG4	93	377
IgG-FcR <sup>T</sup> 細胞百分率	110	193
IgG-HA抗体	65	146
IgM	93	38
IgM-HA抗体	65	146
IgM-HBc抗体	66	146
(s)IL-2R(可溶性インターロイキン-2レセプター)	53	438
IL-6(インターロイキン-6)《ECLIA》	90	170
In(インジウム)	18	
IRG(瞬グルカゴン)	47	150
IRI(インスリン)	47	100

## J

(抗)Jo-1抗体《CLEIA》	96	140
------------------	----	-----

## K

K(カリウム)	14	11
KL-6	9	108

## L

L-ドーパ	31	
LA(ループスアンチコアグラント)	99 128	265

## M

MA(マンデル酸)	18	
MAC核酸同定	135	421
Mac-2結合蛋白糖鎖修飾異性体	88	194
MCH(平均赤血球血色素量)	123	
MCHC(平均赤血球血色素濃度)	123	
MCV(平均赤血球容積)	123	
(抗)MDA5抗体	97	270
Mg(マグネシウム)	14	11
MHA(メチル馬尿酸)	18	
MIBK(尿中メチルイソブチルケトン)	18	
(抗)Mi-2抗体	97	270
MMP-3(マトリックスメタロプロテイナーゼ-3)	5	116
Mn(マンガン)	15	27
MPO-ANCA(抗好中球細胞質ミエロペルオキシダーゼ抗体)	98	251
(抗)MuSK抗体	99	1000
M2BPGi	88	194

## N

N-アセチル $\beta$ -D-グルコサミニダーゼ(NAG)	5	41
N-メチルホルムアミド	18	
Na(ナトリウム)	14	11
NAG	5	41
NCC-ST-439	51	112
NGAL(好中球ゼラチナーゼ結合性リポカリン)	90	210
NH <sub>3</sub> (血中アンモニア)	7	50
Ni(ニッケル)	15	
NK細胞活性	113	
NSE(神経特異エノラーゼ)	51	142
NT-proBNP	48	136
NTx(I型コラーゲン架橋N-テロペプチド)[骨粗鬆症]	41	156
NTx(I型コラーゲン架橋N-テロペプチド)《尿》	53	156

# 検査項目索引

索引

(P)  
(S)  
(T)

検査項目	頁	点数
<b>P</b>		
P(無機リン)	14	17
P型アミラーゼ(膵アミラーゼ)	6	48
PA-IgG(血小板表面IgG)	100 112	190
P-ANCA(抗好中球細胞質ミエロペルオキシダーゼ抗体)	98	251
(血液塗抹標本)PAS染色	124	各37 加算
(骨髄液塗抹標本)PAS染色	125	各60 加算
Pb(鉛)	15	
PB-IgG	99	261
PCT(プロカルシトニン)	83	276
PF-4(血小板第4因子)	127	173
PG(ペプシノゲン)	4	
pH(尿)	138	
pH(髄液)	139	
pH(穿刺液)	140	
PIC( $\alpha_2$ プラスミンインヒビター・プラスミン複合体)	126	150
PIVKA-II(腫瘍)	51	131
PL(リン脂質)	10	15
PLT(血小板数)	123	21
PRA(血漿レニン活性)	44	100
PR-F(蛋白分画)	2	18
PRL(プロラクチン)	39	98
Pro GRP(ガストリン放出ペプチド前駆体)	52	175
PR3-ANCA(抗好中球細胞質抗体)	98	252
(高感度)PSA	52	121
(遊離型)PSA	52	
PSA-ACT	52	121
PSA F/T比	52	150
PT(プロトロンビン時間)	125	18
(whole)PTH(副甲状腺ホルモンwhole)	40	161
PTH-intact(副甲状腺ホルモンintact)	40	161
PTHrP-intact(副甲状腺ホルモン関連蛋白intact)	40	186
PZA抗酸菌薬剤感受性検査	136	400
P1NP(I型プロコラーゲン-N-プロペプチド)	41	160
P <sub>2</sub> (プレグナンジオール)	45	213
P <sub>3</sub> (プレグナントリオール)	45	232
P <sub>4</sub> (プロジェステロン)	45	143
(抗)p53抗体	51	163
P-III-P(プロコラーゲンIIIペプチド)	88	136

<b>R</b>		
RBC(赤血球数)	123	21
RBP(レチノール結合蛋白)	13	132
READ:悪性リンパ腫解析/7AAD	115	1940
READsystem*/WSI悪性リンパ腫総合解析	115	
Rh-Hr式血液型	100	148
Rho(D)因子(Rh(D)血液型)	100	24
RLP-コレステロール(レムナント様リポ蛋白-コレステロール)	12	174
(抗)RNAポリメラーゼIII抗体	96	170
(抗)RNP抗体<CLEIA>	96	144
RS<CF>	64	79

検査項目	頁	点数
<b>S</b>		
SAA(アミロイドA)	87	47
SCC抗原	52	101
SCCA2	89	300
(抗)Scl-70抗体<CLEIA>	96	157
Se(セレン)	15	144
SF(可溶性フィブリンモノマー)	126	93
sFlt-1/PLGF比	49	340
SFMC(可溶性フィブリンモノマー複合体)定量	126	215
sIL-2R(可溶性インターロイキン-2レセプター)	53	438
Single-color解析による細胞表面マーカー検査(リンパ球サブセット検査)	110	185
SLX(シアリルLe <sup>x</sup> -i抗原)	51	140
(抗)Sm抗体<CLEIA>	96	147
SPan-1抗原	51	144
SP-D(肺サーファクタント蛋白D)	91	136
SP-A(肺サーファクタント蛋白A)	91	130
SRSV(ノロウイルス)-RNA同定	73	
(抗)SS-A抗体<CLEIA>	96	161
(抗)SS-B抗体<CLEIA>	96	157
(抗)ss DNA抗体 IgG	96	159
STDマイコプラズマ核酸同定	85	
STN(シアリルTn抗原)	53	146

<b>T</b>		
T細胞性白血病ウイルス(HTLV-I抗体)	69	159
T細胞・B細胞百分率	110	193
TARC	90	179
TARC/新型コロナ重症化リスク	90	179
TAT(トロンビン・アンチトロンビン複合体)	126	171
TBA(総胆汁酸)	10	47
TBG(サイロキシン結合グロブリン)	40	130
T-BIL(総ビリルビン)	3	11
TCA(トリクロル酢酸)	18	
T-Cho(総コレステロール)	10	17
Tf(トランスフェリン)	87	60
TFPI2(組織因子経路インヒビター2)	53	190
TG(中性脂肪)	10	11
Tg(サイログロブリン)	39	128
Tg-Ab(抗サイログロブリン抗体)	39 97	136
TIBC(総鉄結合能)<比色法>	14	11
(抗)TIF1- $\gamma$ 抗体	97	270
TL(総脂質)	10	
TL(タリウム)	16	
TM(トロンボモジュリン)	127	204
total P1NP(I型プロコラーゲン-N-プロペプチド)	41	160
TP(総蛋白)	2	11
t-PAI-1(トータルPAI-1)	126	240
TPO-Ab(抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体)	39 97	138
TRAb定量(TSHレセプター抗体定量)	39	214
TRACP-5b	41	156
TSAb(TSH刺激性レセプター抗体, 甲状腺刺激抗体)	40	330



検査項目	頁	点数
TSH(甲状腺刺激ホルモン)	38	98
TSH(甲状腺刺激ホルモン)《ECLIA》	38	98
TSH刺激性レセプター抗体(TSAb, 甲状腺刺激抗体)	40	330
TSHレセプター抗体定量(TRAb定量)	39	214
T-SPOT.TB	113 135	593
TTC(総三塩化物)	18	
Two-color解析による細胞表面マーカー検査(リンパ球サブセット検査)	110	185
T <sub>3</sub> (トリヨードサイロニン)	39	99
T <sub>3</sub> (トリヨードサイロニン)《ECLIA》	39	99
T <sub>4</sub> (総サイロキシン)	39	105
T <sub>4</sub> (総サイロキシン)《ECLIA》	39	105

検査項目	頁	点数
25-OHビタミンD[くる病]	13 42	117
25-OHビタミンD分画	13 42	
25-OHビタミンD(Total)[骨粗鬆症]	13 42	117

## ギリシャ文字

αフェトプロテイン(AFP)	51	98
αフェトプロテイン(AFP)レクチン分画	51	185
α <sub>1</sub> アシドグリコプロテイン(α <sub>1</sub> AG)	87	
α <sub>1</sub> アンチトリプシン(α <sub>1</sub> AT)	87	80
α <sub>1</sub> マイクログロブリン(α <sub>1</sub> M)	86	129
α <sub>2</sub> プラスミンインヒビター(α <sub>2</sub> PI)活性	126	128
α <sub>2</sub> プラスミンインヒビター・プラスミン複合体(PIC)	126	150
α <sub>2</sub> マクログロブリン	87	138
α <sub>2</sub> PI(α <sub>2</sub> プラスミンインヒビター)活性	126	128
β-トロンボグロブリン(β-TG)	127	171
β-リポ蛋白(β-LP)	11	
β-D-グルカン	83	195
β <sub>1</sub> C/β <sub>1</sub> Aグロブリン(C3)	95	70
β <sub>1</sub> Eグロブリン(C4)	95	70
β <sub>2</sub> マイクログロブリン	86	98
γ-グルタミルトランスフェラーゼ(γ-GT)	3	11
γ-セミノプロテイン(γ-Sm)	52	192
δ-アミノレブリン酸(δ-ALA)	16	106

## ローマ数字

I型コラーゲン架橋N-テロペプチド(NTx)[骨粗鬆症]	41	156
I型コラーゲン架橋N-テロペプチド(NTx)〈尿〉	53	156
I型コラーゲン-C-テロペプチド(I CTP)	53	※
I型プロコラーゲン-N-プロペプチド(total P1NP)	41	160
I CTP(I型コラーゲン-C-テロペプチド)	53	※
II因子活性(F2)	128	223
IV型コラーゲン	88	131
IV型コラーゲン・7S	88	148
V因子活性(F5)	128	223
VII因子活性(F7)	128	223
VIII因子インヒビター(F8INH)	129	144
VIII因子活性(F8)	128	223
VIII因子様抗原(フォン・ウィルブランド)	127	147
IX因子インヒビター(F9INH)	129	144
IX因子活性(F9)	129	223
X因子活性(F10)	129	223
X I因子活性(F11)	129	223
X II因子活性(F12)	129	223
X III因子定量(F13)	129	223

## U

UA(尿酸)	7	11
ucOC(低カルボキシル化オステオカルシン)	41	154
UIBC(不飽和鉄結合能)《比色法》	14	11
UN(尿素窒素)	7	11
(抗)U1-RNP抗体《CLEIA》	96	144

## V

Viewアレルギー39	94	1430
VMA(バニルマンデル酸)〈尿〉	43	90
VT(ペロ毒素検出)	132	184
vWF(フォン・ウィルブランド因子)活性	127	126
vWF(フォン・ウィルブランド因子)定量	127	147
VZV(水痘・帯状ヘルペス)定量 IgG	59	200
VZV(水痘・帯状ヘルペス)定量 IgM	59	200
VZV(水痘・帯状ヘルペス)《CF》	59	79
VZV(水痘・帯状ヘルペスウイルス)-DNA定量	71	
VZV(水痘・帯状ヘルペスウイルス)-DNA定量(リンパ球)	71	

## W

WBC(白血球数)	123	21
whole PTH(副甲状腺ホルモンwhole)	40	161

## Z

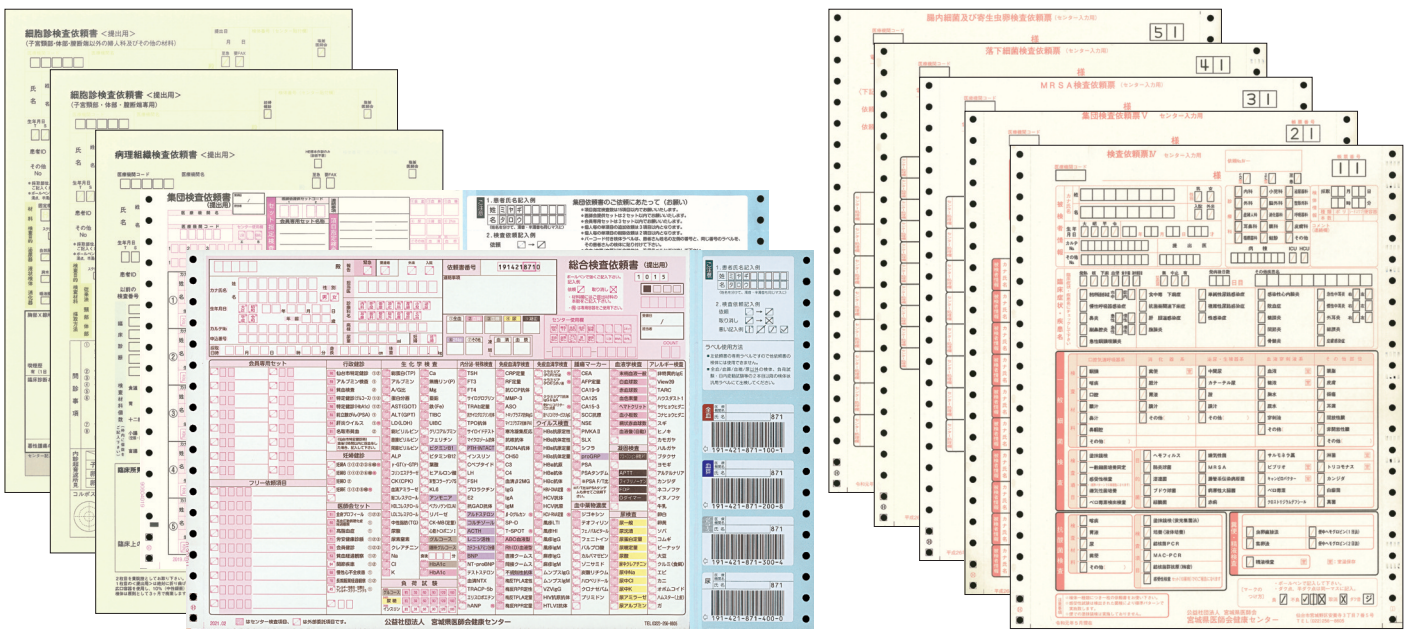
Zn(亜鉛)	15	132
--------	----	-----

## 数字

1型コラーゲン架橋N-テロペプチド(NTx)[骨粗鬆症]	41	156
1型コラーゲン架橋N-テロペプチド(NTx)〈尿〉	53	156
1型コラーゲン-C-テロペプチド(1CTP)	53	※
1α,25-(OH) <sub>2</sub> ビタミンD	13 42	388
5-ハイドロキシインドール酢酸(5-HIAA)	43	95
5-ハイドロキシトリプタミン(セロトニン)	43	
5-HIAA(5-ハイドロキシインドール酢酸)	43	95
5-HT(セロトニン)	43	
6-チオグアニンヌクレオチド(6-TGN)	32	
(1→3)-β-D-グルカン	83	195
1,5-アンヒドログルシトール(1,5-AG)	9	80
2,5-ヘキサンジオン(2,5-HD)	18	

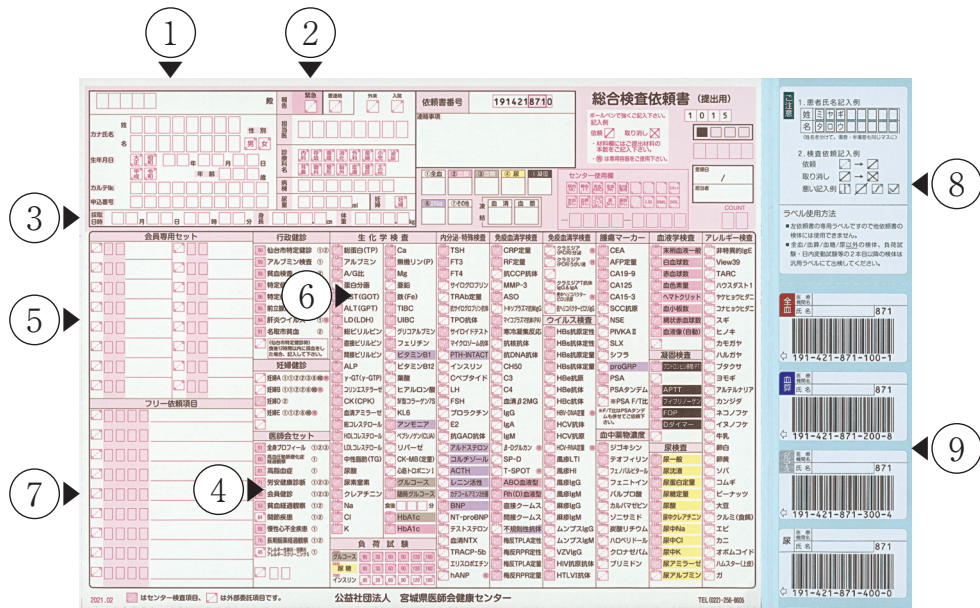
## 検査依頼書

### 【検査依頼書】



### 【総合検査依頼書記入例】

- ①被験者情報欄 …… 必ず氏名、性別、生年月日をご記入ください。また、必要に応じ入院・外来、カルテNo、身長、体重をご記入ください。
- ②緊急・要連絡欄 …… お急ぎで結果が必要な場合、緊急・要連絡（FAX）要求のいずれかにご記入ください。  
 はセンター内実施項目、 は外注委託項目です。
- ③検体情報欄 …… 検体採取月日（採取時刻も含む）と、必要に応じ尿量、蓄尿量をご記入ください。
- ④提供セット欄 …… 「医師会提供セット」をご依頼の場合ご記入ください。
- ⑤会員専用セット欄 …… 登録済み「会員専用セット」をご依頼の場合にご記入ください。なお、会員独自の組み合わせ検査の登録は随時受付しております。
- ⑥単項目依頼欄 …… 単項目でご依頼の場合に、必要な項目にご記入ください。
- ⑦フリー依頼項目欄 …… 依頼書に記載されていない項目は、フリー依頼項目欄にご記入ください。
- ⑧検査依頼方法 …… チェックは必ず内枠にご記入ください。
- ⑨検体ラベル …… 添付依頼書のバーコード付き専用ラベルです。患者氏名をご記入の上、採血管に貼付してください。



検査のご利用に当たっては、当センター所定の検査依頼書および検体容器（検体ラベル）をご使用ください。必要な検査依頼書および検体容器は、当センターよりお届けします（体外診断用医薬品は除く）。容器の種類は、検査項目ごとに表示してありますので、巻末の「容器一覧」（145～158頁）をご参照ください。

- 依頼書は複写式となっております。一部を検査ご依頼元「控」として、併せて検体受領書に代えさせていただきますので、ご了承ください。





# ご利用の手引き

## 1. 取引のお申し込み

ご利用に際しましては、当センターへご連絡ください。  
担当者がお伺いし、ご説明・ご相談させていただきます。

## 2. 検査のご依頼

検査のご依頼に際しましては、所定の検査依頼書、検体容器および検体ラベルをご使用ください。  
必要な検査依頼書および検体容器等は、物品発注書またはご連絡により当センターからお届けします。

### [検査依頼書]

- 患者名は、カタカナでご記入ください。
- 採取月日、採取時刻等もご記入ください。
- 性別、生年月日、入院、外来、材料（検体の種類）欄もご記入ください。
- ご依頼検査項目は、該当箇所にご指示ください。
- 依頼書に記載されていない検査項目は、「フリー依頼項目」欄にご記入ください。
- 所定欄に身長・体重、尿量等を必要に応じてご記入ください。  
なお、蓄尿と指定された検査項目において蓄尿量（尿一日排泄量）が記入されていない場合、検査結果は“重量/day”ではなく、“重量/L”等の濃度表示となります。
- 受付処理をコンピュータで行いますので、折れ曲がったり、破れたりしないようにお願いします。
- 検査依頼書は複写式となっておりますので、黒ボールペンで強くお書きください。また一部を検査依頼元「控」とし、併せて検体受領書に代えさせていただきますので、ご了承ください。

### [検体ラベル]

- 検体ラベルは患者名等をご記入の上、容器にお貼りください。

### [検体の採取条件]

- 本案内書をご参照の上、所定の容器に必要な量を採取してください。  
容器の種類は検査項目ごとに記号で表示してありますので、巻末の「容器一覧」（145～158頁）をご参照ください。
- 本案内書には、およその採取量・提出量を記載してあります。  
ご提出量は原則として再検査に応じられるよう設定してあります。  
検体不足にならないようにご注意ください。
- 培養を伴う検査の検体採取は、無菌的に行い、所定の滅菌容器にてご提出ください。

### [検体の保存条件]

- 検査精度を維持するために、検体の採取後、提出されるまでの間、所定の保存条件を遵守してください。
- 本案内書「保存方法」欄をご参照の上、凍結検体の場合は、冷凍庫またはドライアイス中での保存をお願いします。

### [検体の提出条件]

- 血清分離の要否等、適正な検査・測定を行うために必要な事項です。  
本案内書の「提出量」、「容器」、「備考」の各欄を併せてご参照ください。

### [検体受入不可基準]

- ①検査物全体：保存条件・採取日時による検体の安定性が保たれていない場合
- ②全血：検体量不足、材料・容器違い、強溶血、強乳び
- ③血算：検体凝固、検体量不足、容器違い
- ④細菌：完全に乾燥している場合（爪皮膚を除く）、容器違い
- ⑤病理細胞診：組織検査固定液以外で乾燥・腐敗が認められる場合、完全に乾燥固形の場合

## 3. 検体の受領・輸送

検査のご依頼に際しましては、センター業務員が受領に伺いますので、検査依頼書と検体とを参照の上、ご提出ください。  
なお、一部地域においては提携先による検体輸送を行っております。

### [検体の受領]

- 貴院への集配は、あらかじめ申し合わせの上、ご指定の日時・場所へお伺いします。

検体受領日時 \_\_\_\_\_

検体受領場所 \_\_\_\_\_

### [検体の輸送]

- お預かりした検体および依頼書は、厳密な管理の下に当センター検査室に搬入します。  
平均搬送時間は、\_\_\_\_時間 となっております。

- の表示がある検査項目は、当センターにて実施しています。  
それ以外の検査項目は、当センター責任管理の下に、他施設に外部委託しています。

- 病理検査および細胞診検査は、当センター病理細胞診室にて実施しています。

健康センター業務時間 9:00～19:00

## 4. 所要日数

- センター実施項目については、検体をお預かりした日を起算日、外注項目については検体をお預かりした翌日を起算日とし、成績を先生のお手元にお届けするまでの日数です。
- 依頼検査項目の組み合わせにより、所要日数の長い項目に準ずることがあります。
- 再検査の場合は、さらに若干の日数を要することがあります。

## 5. 検査結果のご報告

- 検査結果は、当センターおよび再委託先所定の報告書にてお届けします。また、電子媒体やWebでのご報告も承っておりますので、ご希望される場合は当センター渉外担当者にお申し付けください。
- 至急を要する検査結果は、電話またはFAXでご報告します。
- 本案内書で特に指定した項目において異常データを示した場合は、測定後速やかに電話またはFAXでご報告します。報告基準につきましては、巻頭（30頁）をご参照ください。
- 実施先：00は健康センター内での検査実施を表しております。

## 6. 再検査

- 当センター再検査基準に基づき、再検査をします。
- 最小必要検体量にてご依頼の場合、量不足のため再検査に応じられないことがあります。

## 7. 検体の保管

- お預かりした検体は原則として検査終了後、血清検体を2週間保管しております。腐敗・変性の恐れのある尿検体は2日間、血糖検体については6日間、血算検体、凝固検体は5日、HbA1c検体は6日間保管しております。

## 8. 検体の二次利用について

- 所定の保管期間を経過した検査済み検体は適正な方法にて廃棄します。なお、検査精度維持・向上を目的とした管理用の試料や検討用の試料として、分取してプール化または匿名化を行い、個人情報保護法およびガイドラインを遵守した上で社内規定に則り、十分な管理体制のもとに使用することがあります。準拠試料：臨床検査を終了した既存試料（残余検体）の研究、業務、教育のための使用について（日本臨床検査医学会）

## 9. 検体の返却

- 検体保管期間中に検査を委託した医療機関より残検体の返還を求められた場合は速やかに返還しますが、委託した医療機関以外または医師個人から学術研究等の目的により検査済み検体の提供を求められたとしても、第三者への提供に応じることはできません。

## 10. 検査についてのお問い合わせ

- 検査内容等のお問い合わせ、ご意見、ご指摘につきましては、データインフォメーションまでお申し付けください。

## 11. 料金のご請求とお支払い方法

- 請求書は1ヶ月分をまとめてご請求いたします。
- お支払いは原則として、銀行口座振替でお願いします。
- 銀行口座振替以外のお支払い方法をご希望の場合は、別途ご指示をお願いします。  
なお、銀行振込の場合は、振込金受取書をお持ちして、領収書に代えさせていただきます。領収書のご要望がございましたら、その旨、当センター渉外担当者にお申し付けください。

## 12. 本文の記載内容について

### ●検査項目名称

既に日本語化しているドイツ語はそのままとし、それ以外のはアメリカ英語読みに従いました。ただし、アイソザイムのようにはほぼ日本語化している検査項目名称については慣例に従いました。また、略号が通例化しているものは、略号をもって検査項目名称としました。

### ●「保存方法」の欄の記号

提出材料の保存条件です（採取した材料そのものの保存条件ではありません）。

検査項目によっては、検査成績が保存状態の影響を明らかに受けるものもありますので、お取り扱いにご注意ください。

#### 凍

必ず凍結保存してください。凍結温度指定のあるものは、その旨記載します。

なお、凍結指定の項目については原則として単独検体での出検をお願いします。

#### 冷

4℃前後で保存してください。また、数日以上にわたって保存される場合は、凍結していただくようお願いします。なお、凍結不可の材料については、その旨記載します。

#### 常

常温保存してください（20℃前後）。

#### 遮光

直射日光または蛍光灯、紫外線を避けて保存してください。

### ●「容器」欄の番号

検体採取および提出時に用いる容器番号にて表示しております。詳細は、巻末の容器一覧表（145～158頁）をご参照ください。

### ●「基準値」欄の記号

M：男性（Male） F：女性（Female）

### ●「採取量（mL）」欄の記号

#### 冷遠

冷却遠心してください。

# ご利用の手引き

## ●検査材料に関する主な用語

検査材料	概 要
血液	検査のために採取していただく肘静脈血を表します。
～加血液	採血後速やかに添加剤を混和した血液を表します。 添加剤の種類により、「EDTA加血液」、「ヘパリン加血液」、「クエン酸加血液」、「NaF加血液」などと表示します。 (所定の添加剤入り当センター指定容器に血液を採取してください。)
～血漿	採血後速やかに添加剤を混和し、遠心分離によって得られた血漿を表します。 添加剤の種類により、「EDTA血漿」、「ヘパリン血漿」、「クエン酸血漿」などと表示します。 なお、単に「血漿」とあるものについては、「備考欄」に添加剤の種類を別記しております。
血清	採血後、血餅の収縮を待って遠心分離して得られた上清を表します。 特に添加剤を用いる必要のある場合は、その旨備考欄に記載しております。
尿	原則として自然排泄された尿を表します。 なお、「蓄尿」を要する場合、「備考欄」に使用する防腐剤の種類を別記しております。 採尿方法については、以下を参考としてください。 1) 普通尿の場合 新鮮尿を清潔な乾燥した容器に直接排尿するか、清潔な乾燥した携帯便器に排尿させ、指定の検体容器に直接移し替えます。 2) 中間尿の場合 清潔な排尿容器を手に持ち、放尿を開始します。最初は便器に排尿し、大体排尿が半ばに達した頃、排尿を中断せずにそのまま採尿容器に放尿し、終わりに近づいた頃、再び便器に放尿します。 3) 無菌尿の場合 男女とも陰部を刺激の少ない消毒液で洗浄しておき、清潔で乾燥した容器に中間尿を採取します。 細菌検査などの場合には、膀胱カテーテル法を用いて採尿しても構いません。

## ●「基準値」欄の単位記号

<b>L</b>	liter (= 1,000mL)	<b>mmol</b>	millimole (= 0.001mol)
<b>dL</b>	deciliter (= 100mL)	<b>μmol</b>	micromole (= 0.001mmol)
<b>mL</b>	milliliter	<b>nmol</b>	nanomole (= 0.001μmol)
<b>mm<sup>3</sup></b>	cubicmillimeter	<b>pmol</b>	picomole (= 0.001nmol)
<b>μ<sup>3</sup></b>	cubicmicron	<b>fmol</b>	femtomole (= 0.001pmol)
<b>g</b>	gram	<b>mEq</b>	milli Equivalent
<b>mg</b>	milligram (= 0.001g)	<b>FE</b>	Fibrinogen Equivalent
<b>μg</b>	microgram (= 0.001mg)	<b>BCE</b>	Bone Collagen Equivalent
<b>ng</b>	nanogram (= 0.001μg)	<b>mOsm</b>	milli Osmol
<b>pg</b>	picogram (= 0.001ng)	<b>sec</b>	second
<b>U</b>	Unit	<b>min</b>	minute
<b>U<sub>A</sub></b>	Allergen Unit	<b>h</b>	hour
<b>mU</b>	milli Unit(0.001U)	<b>%</b>	percent
<b>μU</b>	micro Unit(0.001mU)	<b>‰</b>	permill
<b>IU</b>	International Unit	<b>IS</b>	Stimulation Index
<b>AU</b>	Arbitrary Unit	<b>cpm</b>	count per minute
<b>BU</b>	Bethesda Unit	<b>RBC</b>	Red Blood Cell
<b>RLU</b>	Relative Light Unit	<b>LogIU</b>	Log International Unit
<b>R.U.</b>	RPR Units		
<b>T.U.</b>	Titer Units		



## 本文の記載例

本文では、検体採取量・提出量、検査方法、基準値、実施料・判断料等、検査のご依頼に当たってご注意いただきたい事項を表記してあります。下記の例をご参照の上、正確な検体の採取にご協力ください。

### [例1] 検体が血清である例

検査項目名		生化学検査					実施料点数, 判断料区分を表します。		
項目コード	検査項目	採取量(mL) ↓ 提出量(mL)	容器	保存方法	検査方法	基準値(単位)	実施料 判断料	所要 日数	備考
00021	総蛋白 (TP)	血液 2	01	冷	ビューレット法	6.7~8.3	11	1 2	手透 検体*1 参考*2
		血清 0.5							
00115	アルブミン (Alb)	血液 2	01	冷	改良BCP法	3.8~5.2	11	1 2	手透 検体*1
		血清 0.5							

『検体』の提出種類と提出量です。

『検体』の保存条件です。

記号の内容は、「実施料について」の頁を

当センター「汎用容器(分離剤入り) 01」に血液2mL採取し、遠心操作後、そのままご提出ください。

ご参照ください。

(採取、提出とも同一容器(01)で、別容器への移し替えは不要です)

(この例では、生化学的検査I)

### [例2] 検体が添加剤入り血液である例

項目コード	検査項目	採取量(mL) ↓ 提出量(mL)	容器	保存方法
00505	平均赤血球容積 (MCV)			
00506	平均赤血球色素量 (MCH)	EDTA加血液 各2	13	冷 凍結不可

当センター「血液学容器(13)」に、血液2mL採取し、転倒混和の上、ご提出ください。

### [例3] 添加剤入り容器に採取後、遠心分離して上清をご提出いただく例

項目コード	検査項目	採取量(mL) ↓ 提出量(mL)	容器	保存方法
02751	インターロイキン-12 (IL-12)	血液 2	02	凍
		EDTA血漿 0.5		

当センター「内分泌学用容器(14)」に、血液2mL採取し、遠心操作後、血漿を別容器(02)に移し替えてご提出ください。

# ご利用の手引き

## ●主な検査方法と概説

### BLEIA 生物発光酵素免疫測定法 Bioluminescent Enzyme Immunoassay Analyzer

生物発光体のルシフェリンはその生物が持つルシフェラーゼとのみ反応する。このルシフェリン・ルシフェラーゼを応用した酵素免疫測定法 (EIA) の一つである。抗体または抗原を結合させた磁性粒子と検体中の抗原 (抗体) を反応させ、さらにルシフェラーゼ標識抗体を加えB/F分離後、基質のルシフェリンを加えると発光する。この発光強度により検量線から濃度を測定する。

### CF 補体結合試験 Complement Fixation Test

抗原-抗体結合物がある一定の条件のもとに補体を活性化し、免疫グロブリンのFc部分に補体を結合する現象を応用した検査方法。主にウイルス抗体の検出などに用いられる最も基本的な検査方法であるCF活性を持つのはIgGとIgMのみであるが、一般に感染後短期間のみ検出される場合が多い。ペア血清で測定するのが望ましい。

### CLEIA 化学発光・酵素免疫測定法 Chemiluminescent Enzyme Immunoassay

被検物質に対する抗体を担体に固相したものに検体および酵素標識抗体を反応させ、これに化学発光基質を加えると、この基質は酵素により分解され酵素量に応じて発光する。その発光量をルミノメーターで測定し定量する検査方法である。

### CLIA 化学発光免疫測定法 Chemiluminescent Immunoassay

被検抗体にアクリジニウム・エステルを標識した抗体と固相化抗体を反応させサンドイッチ状の複合物を形成させることにより測定する検査方法。磁気分離固相法によりB/F分離した後、専用アナライザーでアクリジニウム・エステル発光量を測定することにより定量する。

### DRVVT 希釈ラッセル蛇毒試験法 Diluted Russell's Viper Venom Time

ラッセル蛇毒は、外因系の第VII因子、接触因子、内因系の抗出血性因子の関与を受けずに直接血漿中の第X因子を活性化して凝固反応を開始し、リン脂質、カルシウム、活性第V因子の共存下で最終的にトロンビンを生成する。抗リン脂質抗体の一種であるループスアンチコアグラント (LA) が存在すると上記反応系からリン脂質が消費され、その結果として凝固時間の延長をきたす。ここで過剰なリン脂質を添加して同様の反応を行いLAの影響を予め排除した場合に、凝固時間の延長が補正されれば、血漿中のLAの存在を間接的に証明できる。

### ECLIA 電気化学発光免疫測定法 Electro Chemiluminescent Immunoassay

電解反応により生成されるエネルギーによりルテニウムピリジン錯体を励起して発光させる化学発光法の一つである。

被検抗体に測定を目的とする物質 (A) に対する抗体を結合したビーズを反応させると、抗原抗体複合物が生成される。次にこのビーズを洗浄し、ビーズに結合した (A) にルテニウム標識抗体を反応させるとサンドイッチ状の複合物が形成される。さらにビーズを洗浄し電極上に電気エネルギーを加えるとビーズに結合したルテニウム標識抗体量に応じてルテニウム錯体が発光する。この発光量は (A) の量と相関するので検量線により濃度を読み取る。

### EIA 酵素免疫測定法 Enzyme Immunoassay

抗原または抗体に被検抗体を反応させた抗原抗体複合物に酵素標識抗体を加え反応させた後、その酵素に対する基質を添加し発色させ、その吸光度により比色定量するものである。競合法と非競合法に大別され、広く各種ホルモン、ウイルス抗原・抗体価、薬物濃度などの測定に用いられる。標識酵素にはペルオキシダーゼやアルカリフォスファターゼなどが用いられる。

### ELISPOT Enzyme-Linked ImmunoSpot

サイトカインを高感度に検出する検査法の一つ。単一細胞レベルで分泌されたサイトカインを通常のELISA法の数十倍以上の感度で測定が可能で、100,000個中1個の細胞という低レベルでも検出可能とされる。結核菌感染既往を検査するT-SPOT.TB検査に用いられており、抗原により刺激してIFN- $\gamma$ 産生細胞数を計測することにより感染診断を行う。

### EMIT Enzyme-multiplied Immunoassay Technique

EMITは、主に薬物濃度測定に用いられる検査方法である。検体中の薬物とグルコース-6-リン酸脱水素酵素 (G-6-PDH) で標識されたその薬物の抗体に対する競合反応を利用したもので、抗体に未結合のG-6-PDHが、さらにニコチンアミドアデニンジヌクレオチド (NAD) をNADHに還元することによって生じる吸光度の変化を測定することを利用した酵素免疫法の一つである。

### FAT 蛍光抗体法 Fluorescent Antibody Test

抗原または抗体を測定する場合にFITCなどの蛍光色素を標識した抗原と抗体を反応させ蛍光顕微鏡下で観察すると反応が生じた場合は特異的な蛍光が見られる。抗体 (抗原) に蛍光色素を直接結合させる直接法と抗原抗体反応させた後、さらに抗血清に蛍光色素を反応させる間接法がある。

### FEIA 蛍光・酵素免疫測定法 Fluorescence-Enzyme Immunoassay

EIA法の一つである。主にアレルギー特異的IgE抗体を測定するのに用いられている。酵素を標識として用い測定対象のアレルゲン (抗原) を被検抗体に入れ、抗原抗体反応により酵素が基質に反応する。その際に発する蛍光の強度により検量線より濃度を測定する。

### FISH 蛍光免疫組織化学 Fluorescence In Situ Hybridization

ISH法 (In Situ Hybridization) は細胞培養や核酸抽出などを行わずに染色体、細胞、組織などを相補的プローブを用いて核酸ハイブリダイゼーションを行い、標的遺伝子の有無や異常などを判定する検査方法である。FISH法は蛍光物質 (Fluorescence) を用いて非放射性プローブによりISH法を行うものである。

### GC ガスクロマトグラフィー Gas Chromatography

固定相としてキャピラリーカラムを用い、測定試料が移動相 (キャリアガス) によって流動する間に溶解性の差によって分離・同定される。固定相 (液相) は測定試料の構造により無極性型、極性型があり、検出器には電子捕獲検出器 (ECD)、水素炎イオン化検出器 (FID)、熱伝導度検出器 (TCD) などが用いられている。

### GC-MS ガスクロマトグラフィー・マススペクトロメトリー法 Gas Chromatography-Mass Spectrometry

マススペクトロメトリー (質量分析; MS) は測定試料を気化しイオン化した後、高電圧で加速し、これを磁場に導き、ここで得られたイオン化した物質のエネルギー分布や電荷分布の違いにより特異なスペクトルを解析することにより化合物の同定、定量、構造解析が行われる。GC-MSはこのMSにガスクロマトグラフィーを組み合わせたものである。

### HEIA ホモジニアスエンザイムイムノアッセイ法 Homogeneous Enzyme Immunoassay

検体中の測定対象物質 (抗原物質) は試薬中の酵素 (G-6-PDH) で標識された測定対象物質と同一の抗原物質と反応させると競合する。その結果、抗体と結合できなかったG-6-PDHで標識された測定対象物質はG-6-PDHの酵素活性により補酵素であるNADが還元され、NADHに変換される。しかし、この酵素活性は抗体と結合することにより活性を失うため、検体中の測定対象物質の量に比例してNADHの量が増加する。吸光度によりこのNADHを測定し、標準物質により作成した検量線により濃度を測定する。

### HI 赤血球凝集抑制試験 Hemagglutination Inhibition Test

一般にウイルスは動物の赤血球を凝集する性質を持っており、ウイルス抗原が対応する抗体と結合し抗原抗体反応を起こすと赤血球凝集能が抑制される。この性質を利用してウイルス抗原を被検抗体と反応させた後、赤血球を加え、どの希釈倍率まで凝集が抑制されたかにより抗体価を判定する。

### HPLC 高速液体クロマトグラフィー法 High Performance Liquid Chromatography

微細な球体のシリカやイオン交換樹脂、疎水性のアルキル基、親水基をもったシリカゲルなどを充填したカラムを用いて試料中の測定物質を分離し、光学的方法や電気的な検出方法によりその測定物質を検出し、得られたクロマトグラムからピーク高やピーク面積により定量化する。

### ICP-MS 誘導結合プラズマ質量分析法 Inductively Coupled Plasma-Mass Spectrometry

誘導結合プラズマ質量分析法ともいい、様々な元素を測定する方法である。ICPは試料を気体化させ、高電圧をかけることによりプラズマ化し、さらに高周波の変動磁場により高温プラズマ化させるものである。ICP-MSはこの高温プラズマを質量分析計に導入し、そこで元素の同定・定量を行う。

## IR 赤外吸収スペクトロメトリー法 Infrared Absorption Spectrometry

分子は各々固有の振動をしているため、測定試料に照射する赤外線の波長を連続的に変化させていくと、試料の分子の固有振動周波数と同じ周波数の赤外線が吸収されて、その分子構造に応じた固有の振動スペクトルを得ることができる。その物質の赤外吸収波数を測定することにより試料の定性・定量分析を行う方法である。

## IRMA 免疫放射定量法 Immunoradiometric Assay

RIA法（ラジオイムノアッセイ）の一つで、非競合的な反応に基づくものをいい、一般のRIA法より特異性が高いといわれる。測定を目的とする抗原に標識抗体を加えると抗原と標識抗体が結合した抗原・抗体複合物ができるが、その放射活性により検量線から濃度を読み取る。最近では2抗体法以外の方法をIRMAと呼ぶことがある。

## KIMS Kinetic Interaction of Microparticles in a Solution

検体中の測定対象物質と試薬中の測定対象物質に対する抗体を反応させる。検体中に測定対象物質が存在する場合は測定対象物質とその抗体が反応し、試薬中の抗体量が減少する。しかし、測定対象物質が存在しない場合は試薬中の抗体量は変化しない。これらの反応液に測定対象物質が結合した微粒子（Microparticles）が入った溶液を添加し反応させると、反応液中に残存する抗体量に比例して微粒子が凝集する。この凝集を吸光度として測定し、標準物質により作成した検量線により濃度を測定する。

## LA ラテックス凝集比濁法 Latex Agglutination-Turbidimetric Immunoassay

測定を目的とする抗原に対する抗体をラテックス粒子に結合させ、これに被検検体を反応させると陽性の場合に抗原抗体反応によりラテックス粒子が凝集する性質を利用し、凝集に伴う反応液の濁度変化に基づいて目的物質を測定する。

## LAMP Loop-Mediated Isothermal Amplification

PCR法と同じく遺伝子増幅法の一つ。ターゲットとするDNAの6つの領域に対し4種類のプライマーを設定し鎖置換反応を利用して、サンプルとなる遺伝子、プライマー、鎖置換型DNA合成酵素、基質等を一定温度（約65℃）で反応させ増幅を行う。DNAを15分～1時間で $10^2 \sim 10^{10}$ 倍に増幅することができる。また逆転写酵素（Reverse transcriptase: RT）を添加することによりRNAを増幅することも可能である。

## LC-MS/MS タンデムMS法 Liquid Chromatography-Tandem Mass Spectrometry

LC-MS/MSは高速液体クロマトグラフ（HPLC）と質量分析計（MS）を2段階結合させた装置。試料をHPLCにより分離し、1台目のMSでイオン化させ質量毎に分離（プレカークサイオン）する。これを不活性ガスと衝突させ、1台目のMSで選択したイオンから生じた2次のイオン（プロダクトイオン）を2台目のMSで計測する。2回の質量分離を行うため高い分離能と特異性が得られるため、試料中の複雑成分の影響を受けにくく信頼性の高い正確な定量を行うことができる。

## LPJA ラテックス近赤外比濁法 Latex Photometric Immunoassay

測定を目的とする抗原に対する抗体をラテックス粒子に結合させ、これに被検検体を反応させると抗原抗体反応により凝集し濁度に変化する。これに赤外線を当てその透過度により定量する方法である。

## MAT法 磁性化粒子凝集法 Magnetic Agglutination Test

主にHBs抗原を検出する検査方法で、ウェル上に結合したHBs抗体とHBs抗体感作粒子は検体中のHBs抗原と抗体反応を起こし、ウェル表面への粒子の結合反応が付加され、自然沈降法または磁気沈降法により凝集像を生じさせ、凝集の有無により陰性・陽性を判定する。

## MPHA 混合受身赤血球凝集試験 Mixed Passive Hemagglutination Test

プレートのような担体に測定対象となる抗体に対する抗原を固相する。それに被検検体を加え一定時間反応させ、プレートを洗浄し指示血球を滴下し、一定時間後に受身赤血球凝集反応と同様の基準で判定を行う。

## NT 中和試験 Neutralization Test

ウイルス抗体価の測定によく用いられる。被検検体を段階希釈しウイルスを添加、混合し検体中の抗体と抗原抗体反応を起こさせ、そのウイルスに感受性のある細胞に接種して一定期間培養を行う。中和抗体が存在するとウイルスが中和され細胞変性効果（CPE）が起こらず、その最大希釈倍率を抗体価とする。最も特異性の高い抗体価測定法である。

## PA 粒子凝集試験 Particle Agglutination Test

ゼラチン粒子などの担体に検出を目的とする抗体に対する抗原を結合させ、これと被検検体を反応させると、抗体が存在する場合にはゼラチン粒子が凝集する。

## PCR ポリメラーゼ連鎖反応 Polymerase Chain Reaction

DNA断片を増幅する方法。ターゲットとする領域のDNAを増幅するため、加熱・変性させ一本鎖DNAにし、次に2種のプライマーを混合させ、適当な温度条件においてアニールさせると各々のプライマーは相補性のある塩基対を形成する。さらにDNAポリメラーゼ反応により鎖が伸長し、最初のDNA部分の鎖が1回だけ増幅される。このプロセスを繰り返すことによりDNA断片のコピーを無限大に得ることができる。PCR法ではDNAしか増幅できないのでRNA断片を増幅する場合は逆転写酵素（Reverse transcriptase: RT）によりDNAに転換して増幅するRT-PCR法が用いられる。PCR法には増幅量をリアルタイムにモニタリングし、電気泳動が不要なreal-time PCR法、またその中にTaqManプローブを用いるTaqManPCR法などがある。さらにPCRにより増幅した後、シークエンサーにより遺伝子配列を決定するPCR/シークエンシング法やプロベティグを用い微量なタンパク質を検出するPCR/ドットプロット法などPCR法を併用した様々な検査法が用いられている。

## PHA 受身赤血球凝集試験 Passive Hemagglutination Test

動物の赤血球に検出を目的とする抗体に対する抗原を結合させ、これに被検検体を反応させる。凝集が起これば陽性である。

## PNA-LNA PCR Clamp法 Peptide Nucleic Acid-Locked Nucleic Acid Polymerase Chain Reaction Clamp method

点突然変異および欠失変異を高感度に検出する方法。EGFRの遺伝子変異の検出に用いられるが、検体中に野生型と変異型が存在している場合、PCR増幅時には野生型alleleはclamp primerにより増幅が阻害されるが変異型alleleには増幅阻害が起こらないため、変異型が優先して増幅される。それをmutantおよびtotal probeのシグナルにより変異の有無を判定する。

## RFLP 制限酵素断片長多型 Restriction Fragment Length Polymorphism

遺伝子多型が存在するDNA配列を、制限酵素断片の長さや数によって解析する方法全般を指す。必要量のDNAを採取して直接解析する場合や、PCRにより増幅したDNA断片を試料とする場合がある。

## RIA ラジオイムノアッセイ法 Radioimmunoassay

測定を目的とする抗原に対する抗体を用いて、被検検体に抗体を加え抗原抗体反応を起こさせた後、さらにラジオアイソトープ（主に $^{125}\text{I}$ ）で標識した抗体を入れて、複合体を形成した標識物（bound）と未反応物（free）を分離（B・F分離）し、放射活性を測定してB/Fの比率を求めて検量線から濃度を測定する。一般に2抗体法のような競合反応以外の方法をIRMAと呼んでいる。

## RPLA 逆受身ラテックス凝集試験 Reversed Passive Latex Agglutination Test

RPMA法と基本的な検出原理を同じくするが、抗体の固相化担体として動物赤血球に代えてラテックス粒子を用いるものである。

## SRID 免疫拡散法 Single Radial Immunodiffusion

ある特定の抗原量や抗体価を測定する場合に、それに対応する抗体や抗原が入ったゲルを用いた免疫拡散板に検体をスポットし、ゲル内沈降反応により生じた沈降線の直径により被検物質の濃度を定量する。二重免疫拡散法は沈降線の交差により判定する。

## TIA 免疫比濁法 Turbidimetric Immunoassay

被検検体中の測定目的物質に対応する抗体を検体に加えると抗原抗体反応により、抗原抗体複合物が生成される。この複合物の濁度は被検物質の抗原量と相関するため、この濁度を測定し既知濃度標準物質により作成された検量線により濃度を測定する。

## UV 紫外外部吸光度分析法 Ultraviolet Spectrophotometry

通常、比色法は可視部波長を用いて吸光度により測定するが、補酵素がNADHやNADPHの場合は波長が340nm付近の紫外部に最大吸収を持つので、これらの補酵素が反応系に関与する場合はUV法が用いられる。

## イムノクロマトグラフィー法 Immunochemistry

液体をニトロセルロース膜に滴下すると毛細管現象により膜上を移動する性質を利用した免疫学的測定法である。液状検体中の標的物質が膜を移動する過程でまず色素標識抗体に結合させ、さらに膜に固相化した抗体で抗原・抗体複合体を捕捉する。こうして形成されたサンドイッチ複合体（色素標識抗体-抗原-固相化抗体）は抗体固相化地点で呈色することになるため、目視にて確認することができる。



# ご利用の手引き

## ウェスタンブロット

Western Blot method

電気泳動によって分離した蛋白質をニトロセルロース膜に転写し、その蛋白質に対する特異的抗体を用いることにより目的の蛋白質のバンドを検出する方法である。

## 原子吸光法

Atomic Absorption method

金属などの様々な元素を測定する方法である。検体を化学炎（フレイム）や加熱グラファイト管（フレイムレス）中で元素の基底状態原子化を行い、さらにその元素固有の共鳴線を照射すると吸収が生ずる。この吸収は気体化原子の原子数に応じて起こるため、これを利用することにより、検体中の目的元素の濃度を測定する方法である。

## サザンブロット法

Southern Blot method

電気泳動法の一つで、特定のDNAの同定に用いられる手法である。制限酵素により処理されたgenome DNAをゲル内電気泳動により分離した後、ニトロセルロース膜などに転写しアイソトープでラベルした特異的プローブを用いて目的とするDNA断片を検出する方法。開発者のEdwin M. Southernの名をとって命名された。

## 電気泳動法

Electrophoresis

溶液中に存在する全ての蛋白質は固有の電荷を帯びており、アルカリ溶液中においてはマイナス側に荷電している。そこに電流を通じると、その物質固有の易動度で陽極側に移動する。電気泳動法はこの性質を利用して検査を目的とする物質の分離・同定を行うものである。

## ネフェロメトリー法

Nephelometry

検出を目的とする抗原物質に対応する抗体を検体に添加し、抗原抗体反応を行わせ、それによって生じた抗原抗体複合物に光を照射し、その散乱強度により検量線より濃度を読み取り測定する方法。

## ハイブリッドキャプチャー法

Hybrid Capture method

ハイブリッドキャプチャー法（HC法）は、RNAプローブを用いて検体中のDNAとハイブリダイゼーションを行い、生成したDNA/RNAハイブリッドを特異抗体を用いてイムノアッセイで検出するものである。DNA増幅操作を行わずに高感度に目的遺伝子を検出することが可能である。

## 比濁時間分析法

Turbidimetric Time Assay

エンドトキシン測定法の一つ。エンドトキシンの存在下にカプトガン血液抽出物中の凝固成分であるファクターC、ファクターB、凝固酵素（clotting enzyme）前駆体、およびコアグロゲン（coagulogen）が段階的に活性化され、最終的に生成したコアグリン（coagulin）がゲル化する性質を利用したものである。ここでゲル形成に要する時間は反応初発時のエンドトキシン量の2回対数に反比例することから、ゲル化時間を測定すれば、検体中のエンドトキシン量を求めることができる。

## フローサイトメトリー法

Flowcytometry

フローサイトメーターを用い細胞などの粒子1個1個から大きさや形態の情報、DNA/RNA蛍光染色、モノクローナル抗体を用いた白血球などの表面抗原の解析などを1秒間に数千個以上の速度で認識し、それらの相関を解析するヒストグラムを作成し、さらに目的とする2種類の細胞集団などを高速度で分取することが可能な検査方法。

## Bethesda法（ベセスダ法）

主に血液凝固系検査に用いられる検査方法である。凝固因子インヒビター測定の場合は目的とする凝固因子の正常血漿と被検血漿を混合・反応させ、反応前と反応後の残存凝固因子を測定し、その比によりBethesda算定図より凝固因子阻止量を読み取る。

## 免疫電気泳動法（免疫固定法）

Immunofixation / Electrophoresis

免疫固定電気泳動法はアガロース支持体を用いた蛋白の電気泳動と免疫沈降反応を組み合わせた検査方法である。支持体上に検体を塗布し、電気泳動により蛋白成分を分離させ、さらに特異抗血清（IgG, A, M, D, E,  $\kappa$ ,  $\lambda$ ）による免疫沈降反応を応用することで反応生成物を支持体中に固定する。反応を起こした複合体は蛋白染色により明瞭なバンドとして観察することができる。

## 免疫電気泳動法

Immunoelectrophoresis

電気泳動を行う際に支持体として用いるゲルの中に抗血清（抗体）を入れることにより、検体中の蛋白質を解析する検査。抗ヒト全血清を用いた検査では数十種類のヒト血清蛋白の観察が可能であり、抗ヒト特異血清を用いた検査では単クローンの免疫グロブリンが認められるM-蛋白血症の診断に有用である。泳動を行う際に用いる支持体にはセルロース・アセテート膜やアガロース（寒天）ゲル、比較的分離能が良いとされるポリアクリルアミドゲル（PAGE）などがある。



# 実施料について

- 「実施料」欄は、2024年6月現在の検体検査実施料に準じています。
- 「実施料」欄中、検体検査以外の生体検査、特定薬剤治療管理料などは、点数に〔 〕を付しています。
- 「実施料」欄中の「-」は、保険点数実施料未収載を表します。
- 「実施料」欄中、青色にて印刷されている点数は、下表に従い点数が算定されます。
- 検体検査判断料、病理学的検査診断・判断料の区分は「実施料」欄に下記のとおり併記しています。

①尿・糞便等検査判断料区分(34点).....	<b>尿便</b>	⑥微生物学的検査判断料区分(150点).....	<b>微生物</b>
②血液学的検査判断料区分(125点).....	<b>血液</b>	⑦病理診断・判断料区分.....	<b>病理</b>
③生化学的検査(I)判断料区分(144点).....	<b>生I</b>	組織診断料(520点)	
④生化学的検査(II)判断料区分(144点).....	<b>生II</b>	細胞診断料(200点)	
⑤免疫学的検査判断料区分(144点).....	<b>免疫</b>	病理判断料(130点)	
		⑧検体検査判断料なし.....	

- 下記(適用項目)に掲げた検査を、1回に採取した材料を用いて複数行った場合、その点数は、項目数に応じて「実施料」欄に示したように算定されます。

## ①生化学的検査(I)

項目名	項目名	項目名	項目名	項目数	実施料
総ビリルビン	直接ビリルビン又は 抱合型ビリルビン	総蛋白	アルブミン (BCP改良法・BCG法)	5項目以上 7項目以下	<b>93</b>
尿素窒素	クレアチニン	尿酸	アルカリホスファターゼ (ALP)	8項目 または 9項目	<b>99</b>
コリンエステラーゼ(ChE)	γ-グルタミルトランス フェラーゼ(γ-GT)	中性脂肪	ナトリウム及びクロール	10項目以上	<b>103</b>
カリウム	カルシウム	マグネシウム	クレアチン		
グルコース	乳酸デヒドロゲナーゼ(LD)	アミラーゼ	ロイシンアミノペプチダーゼ (LAP)		
クレアチンキナーゼ(CK)	アルドラーゼ	遊離コレステロール	鉄(Fe)		
血中ケトン体・糖・クロール検査 (試験紙法・アンブル法・ 固定化酵素電極によるもの)	不飽和鉄結合能(UIBC) (比色法)	総鉄結合能(TIBC) (比色法)	リン脂質		
HDL-コレステロール	無機リン及びリン酸	総コレステロール	アスパラギン酸アミノトランス フェラーゼ(AST)		
アラニアミノトランスフェラーゼ (ALT)	LDL-コレステロール	蛋白分画	銅(Cu)		
リパーゼ	イオン化カルシウム	マンガン(Mn)			

## ②生化学的検査(II)

項目名	項目名	項目名	項目名	項目数	実施料
成長ホルモン(GH)	卵巣刺激ホルモン(FSH)	C-ペプチド(CPR)	黄体形成ホルモン(LH)	3項目以上 5項目以下	<b>410</b>
アルドステロン	テストステロン	遊離サイロキシ(FT <sub>4</sub> )	遊離トリヨードサイロニン (FT <sub>3</sub> )	6項目 または 7項目	<b>623</b>
コルチゾール	サイロキシン結合グロブリン (TBG)	抗グルタミン酸デカルボキシラーゼ 抗体(抗GAD抗体)	脳性Na利尿ペプチド(BNP)	8項目以上	<b>900</b>
サイログロブリン	サイロキシン結合能(TBC)	脳性Na利尿ペプチド前駆体N端 フラグメント(NT-proBNP)	ヒト胎盤性ラクトゲン(HPL)		
ヒト絨毛性ゴナドトロピン・β サブユニット(HCG-β)	カルシトニン	ヒト絨毛性ゴナドトロピン (HCG)定量	ヒト絨毛性ゴナドトロピン (HCG)半定量		
グルカゴン	プロゲステロン	I型コラーゲン架橋 N-テロペプチド(NTX)	酒石酸抵抗性酸ホスファターゼ (TRACP-5b)		
骨型アルカリホスファターゼ (BAP)	低カルボキシル化 オステオカルシン(ucOC)	オステオカルシン(OC)	遊離テストステロン		
インタクトI型プロコラーゲン -N-プロペプチド(Intact PINP)	I型コラーゲン架橋C-テロ ペプチドβ異性体(β-CTX)(尿)	低単位ヒト絨毛性 ゴナドトロピン(HCG)半定量	I型コラーゲン架橋C-テロ ペプチドβ異性体(β-CTX)		
I型プロコラーゲン -N-プロペプチド(PINP)	サイクリックAMP(cAMP)	副甲状腺ホルモン(PTH)	カテコールアミン分画		
デヒドロエピアンドロステロン 硫酸抱合体(DHEA-S)	エストリオール(E <sub>3</sub> )	エストロゲン半定量	エストロゲン定量		
副甲状腺ホルモン関連蛋白 C端フラグメント(C-PThrP)	エストラジオール(E <sub>2</sub> )	デオキシピリジノリン (DPD)(尿)	副甲状腺ホルモン関連蛋白 (PTHrP)		
17-ケトジェニックスステロイド (17-KGS)	副腎皮質刺激ホルモン (ACTH)	カテコールアミン	エリスロポエチン		
17-ケトステロイド分画 (17-KS分画)	17α-ヒドロキシプロゲステロン (17α-OHP)	抗IA-2抗体	プレグナンジオール		
17-ケトジェニックスステロイド 分画(17-KGS分画)	メタネフリン	ソマトメジンC	心房性Na利尿ペプチド (ANP)		
メタネフリン・ ノルメタネフリン分画	抗利尿ホルモン(ADH)	プレグナントリオール	ノルメタネフリン		
インスリン様成長因子結合 蛋白3型(IGFBP-3)	遊離メタネフリン・ 遊離ノルメタネフリン分画				



### ③腫瘍マーカー

項目名	項目名	項目名	項目名	項目数	実施料
癌胎児性抗原(CEA)	α-フェトプロテイン(AFP)	組織ポリペプチド抗原(TPA)	扁平上皮癌関連抗原(SCC抗原)	2項目	230
DUPAN-2	NCC-ST-439	CA15-3	エラスターゼ1	3項目	290
前立腺特異抗原(PSA)	CA19-9	PIVKA-II半定量	PIVKA-II定量	4項目以上	385
CA72-4	SPan-1	シアリルTn抗原(STN)	神経特異エノラーゼ(NSE)		
CA125	塩基性フェトプロテイン(BFP)	核マトリックスプロテイン22(NMP22)定量(尿)	核マトリックスプロテイン22(NMP22)定性(尿)		
シアリルLe <sup>x</sup> -i抗原(SLX)	遊離型PSA比(PSA F/T比)	サイトケラチン8・18(尿)	抗p53抗体		
BCA225	サイトケラチン19フラグメント(シフラ)	シアリルLe <sup>x</sup> 抗原(CSLEX)	I型コラーゲン-C-テロペプチド(ICTP)		
ガストリン放出ペプチド前駆体(ProGRP)	CA54/61	CA602	α-フェトプロテインレクチン分画(AFP-L3%)		
γ-セミノプロテイン(γ-Sm)	ヒト精巣上体蛋白4(HE4)	可溶性メソテリン関連ペプチド	S2,3PSA%		
癌胎児性抗原(CEA)定性(乳頭分泌液)	癌胎児性抗原(CEA)半定量(乳頭分泌液)	HER2蛋白	アポリポ蛋白A2(APOA2)アインフォーム		
可溶性インターロイキン-2レセプター(sIL-2R)	組織因子経路インヒビター2(TFPI2)	プロステートヘルスインデックス(phi)			

### ④肝炎ウイルス関連検査

項目名	項目名	項目名	項目名	項目数	実施料
HBs抗原	HBs抗体	HBe抗原	HBe抗体	3項目	290
HCV抗体定性・定量	HCVコア蛋白	HbC抗体半定量・定量	HCVコア抗体	4項目	360
HA-IgM抗体	HA抗体	HbC-IgM抗体	HCV構造蛋白及び非構造蛋白抗体定性	5項目以上	425
HCV構造蛋白及び非構造蛋白抗体半定量	HE-IgA抗体定性	HCV血清群別判定	HBVコア関連抗原(HBcrAg)		
デルタ肝炎ウイルス抗体	HCV特異抗体価	HBVジェノタイプ判定			

### ⑤自己抗体検査

項目名	項目名	項目名	項目名	項目数	実施料
抗サイログロブリン抗体	抗RNP抗体定性	抗RNP抗体半定量	抗RNP抗体定量	2項目	320
抗Jo-1抗体定性	抗Jo-1抗体半定量	抗Jo-1抗体定量	抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体	3項目以上	490
抗Sm抗体定性	抗Sm抗体半定量	抗Sm抗体定量	抗SS-B/La抗体定性		
抗SS-B/La抗体半定量	抗SS-B/La抗体定量	C <sub>1</sub> q結合免疫複合体	抗Scl-70抗体定性		
抗Scl-70抗体半定量	抗Scl-70抗体定量	抗SS-A/Ro抗体定性	抗SS-A/Ro抗体半定量		
抗SS-A/Ro抗体定量	抗RNAポリメラーゼIII抗体	抗ARS抗体	抗MDA5抗体		
抗TIF1-γ抗体	抗Mi-2抗体				

### ⑥出血・凝固検査

項目名	項目名	項目名	項目名	項目数	実施料
Dダイマー定性	プラスミンインヒビター(アンチプラスミン)	Dダイマー半定量	von Willebrand因子(VWF)活性	3項目 または 4項目	530
Dダイマー	α <sub>2</sub> -マクログロブリン	PIVKA-II	凝固因子インヒビター	5項目以上	722
von Willebrand因子(VWF)抗原	プラスミン・プラスミンインヒビター複合体(PIC)	プロテインS抗原	プロテインS活性		
β-トロンボグロブリン(β-TG)	血小板第4因子(PF <sub>4</sub> )	トロンピン・アンチトロンピン複合体(TAT)	プロトロンビンフラグメントF1+2		
トロンボモジュリン	凝固因子(第II因子, 第V因子, 第VII因子, 第IX因子, 第X因子, 第XI因子, 第XII因子, 第XIII因子)	フィブリンモノマー複合体	プロテインC抗原		
tPA・PAI-1複合体	プロテインC活性				

#### 【B001 15 慢性維持透析患者外来医学管理料 抜粋】 2211点

- 透析導入後3ヶ月以上が経過し、(入院中の患者以外の)安定した状態にある慢性維持透析患者について、特定の検査結果に基づいて計画的な治療を行った場合に、月1回を限度に算定します。
- 本管理料に含まれる検査の点数を別に算定することはできません。
- この「検査案内書」において「管理料」の包括対象となる項目については、おののの備考欄に透の記号を付してあります。
- 本管理料は検査の実施される種類および回数に関わらず、所定点数のみを算定します。  
また、これらの検査料および尿・糞便等検査判断料、血液学的検査判断料、生化学的検査(I)判断料、生化学的検査(II)判断料、免疫学的検査判断料は本管理料に含まれ、別に算定することはできません。

#### 【B001-4 手術前医学管理料 抜粋】 1192点

- 手術前に行われる検査結果に基づいて計画的な医学管理を行う保険医療機関において、手術の実施に際して硬膜外麻酔、脊椎麻酔または、マスクまたは気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔を行った場合に、当該手術に係る手術料を算定した日に算定します。
- 同一の患者について1月以内に手術前医学管理料を算定すべき医学管理を2回以上行った場合は、第1回目の手術前医学管理に係る手術料を算定した日1回に限り算定します。
- 当該手術を行う前1週間以内に行った検査および画像診断は、所定点数に含まれます。  
但し、当該期間において同一の検査または画像診断を2回以上行った場合の第2回目以降のものについては、手術前医学料を算定せず、それぞれの検査項目の所定点数を算定することができます。
- この「検査案内書」において「管理料」の包括対象となる項目については、各々の備考欄に透の記号を付してあります。
- 血液学的検査判断料、生化学的検査(I)判断料または免疫学的検査判断料、特定入院料または基本的検体検査判断料を算定している患者については、算定することはできません。
- 本管理料に包括されている肝炎ウイルス関連検査を行った場合には当該検査の結果が陰性であった場合も含め、当該検査の結果について患者に適切な説明を行い、文書により提供することが必要です。

# 緊急報告対象項目とその基準

●下記の検査項目において緊急報告値が検出された場合は、測定後速やかにFAXまたは個別電話でご報告します。

	検査項目名	緊急報告基準値	基準値
血液学	白血球数 (WBC)	1,500以下, 20,000以上 (/ $\mu$ L)	4,000~9,000
	ヘモグロビン (Hb)	5.0以下, 20.0以上 (g/dL)	M) 13.8~17.2 F) 12.0~15.5
	血小板数 (PLT)	3.0以下, 100.0以上 ( $\times 10^4$ / $\mu$ L)	10.0~40.0
	血液像 (自動化法)	芽球出現時	好中球 (Neu) 38.1~73.3 好酸球 (Eo) 0.0~ 6.5 好塩基球 (Baso) 0.0~ 1.6 単球 (Mono) 1.8~ 9.4 リンパ球 (Lym) 19.3~50.4
	プロトロンビン時間-INR (PT-INR)	4.00以上	0.85~1.15
	生化学	グルコース (空腹時)	50以下, 500以上 (mg/dL)
AST (GOT)		500以上 (U/L)	10~40
ALT (GPT)		500以上 (U/L)	5~40
LD (LDH) (乳酸脱水素酵素)		1,000以上 (U/L)	100~230
血清アミラーゼ (S-AMY)		1,000以上 (U/L)	40~128
ナトリウム (Na)		120以下, 160以上 (mEq/L)	135~148
カリウム (K)		2.5以下, 6.0以上 (mEq/L)	3.5~5.0
カルシウム (Ca)		6.0以下, 12.0以上 (mg/dL)	8.3~10.2
尿素窒素 (BUN)		80.0以上 (mg/dL)	8.0~20.0
CK (CPK)		1,000以上 (U/L)	M) 59~248 F) 41~153
ALP (アルカリフォスファターゼ)		500以上 (U/L)	38~113
尿アミラーゼ (U-AMY)		3,500以上 (U/L)	800以下
尿酸 (UA)		15.0以上 (mg/dL)	M) 3.5~7.0 F) 2.6~7.0
$\gamma$ -GT ( $\gamma$ -GTP)		1000以上 (U/L)	73以下
血清	CRP《定量》	30.00以上 (mg/dL)	0.14以下
	直接クームス	(+) 新生児に限る	(-)
細菌	培養同定検査	血液・髄液での菌の検出 法定伝染病菌の検出時	

	検査項目名	緊急報告基準値	有効治療濃度
薬物検査	ジゴキシシン	2.5以上 (ng/mL)	0.8~2.0
	テオフィリン	25.0以上 ( $\mu$ g/mL)	10.0~20.0

## ● 生化学的検査 I

検査項目	基準値
アルカリフォスファターゼ	38~113 U/L
AST (GOT)	10~40 U/L
ALT (GPT)	5~40 U/L
γ-GT (γ-GTP)	73以下 U/L
LD (LDH)	100~230 U/L
CK (CPK)	M 59~248 F 41~153 U/L
コリンエステラーゼ	190~460 U/L
血清アミラーゼ	40~128 U/L
尿アミラーゼ	800以下 U/L
総コレステロール	130~219 mg/dL
中性脂肪	30~149 mg/dL
HDL-コレステロール	M 40~85 F 40~92 mg/dL
LDL-コレステロール	70~139 mg/dL
総蛋白	6.5~8.3 g/dL
アルブミン	3.8~5.1 g/dL
総ビリルビン	0.2~1.2 mg/dL
直接ビリルビン	0.1~0.4 mg/dL
間接ビリルビン	0.1~0.8 mg/dL
鉄	M 60~200 F 45~180 μg/dL
総鉄結合能 (TIBC)	M 250~390 F 250~490 μg/dL
不飽和鉄結合能 (UIBC)	M 80~300 F 130~400 μg/dL
Na	135~148 mEq/L
Cl	98~108 mEq/L
K	3.5~5.0 mEq/L
Ca	8.3~10.2 mg/dL
P	2.5~4.5 mg/dL
Mg	1.8~2.4 mg/dL
アンモニア	25~80 μg/dL
尿酸	M 3.5~7.0 F 2.6~7.0 mg/dL
尿素窒素	8.0~20.0 mg/dL
クレアチニン	M 0.60~1.10 F 0.40~0.80 mg/dL
グルコース	70~110 mg/dL

## ● 生化学的検査 II

検査項目	基準値
甲状腺刺激ホルモン (TSH)	0.610~4.230 μIU/mL
遊離トリヨードサイロニン (FT <sub>3</sub> )	1.68~3.67 pg/mL
遊離サイロキシニン (FT <sub>4</sub> )	0.70~1.48 ng/dL
BNP	18.4以下 pg/mL
α-フェトプロテイン (AFP)	10.0以下 ng/mL
癌胎児性抗原 (CEA)	5.0以下 ng/mL
CA19-9	37.0以下 U/mL
CA125	35.0以下 U/mL
CA15-3	31.3以下 U/mL
PSA	4.000以下 ng/mL

## ● 血液学的検査

検査項目	基準値	
白血球数	4,000~9,000 /μL	
赤血球数	M 440~560 F 380~480 ×10 <sup>4</sup> /μL	
血色素量	M 13.8~17.2 F 12.0~15.5 g/dL	
ヘマトクリット	M 37.0~52.0 F 35.0~45.0 %	
MCV	85~100 fL	
MCH	27.0~34.0 pg	
MCHC	31.0~35.0 g/dL	
血小板数	10.0~40.0 ×10 <sup>4</sup> /μL	
網状赤血球数	5~20 %	
血液像 (自動化法)	好中球	38.1~73.3 %
	好酸球	0.0~6.5 %
	好塩基球	0.0~1.6 %
	単球	1.8~9.4 %
リンパ球	19.3~50.4 %	
ヘモグロビンA <sub>1c</sub> (NGSP値)	4.6~6.2 %	

## ● 免疫学的検査

検査項目	基準値
直接クームス試験	(-)
間接クームス試験	(-)
リウマチ因子 (RF (定量))	15以下 IU/mL
抗streptolysin-O抗体 (ASO)	成人 220以下 IU/mL 小児 320以下 IU/mL
C反応性蛋白 (CRP) 定量	0.14以下 mg/dL
寒冷凝集反応	256倍未満
マイコプラズマ抗体	40倍未満

# 医師会提供セット検査一覧

(注1) 検査項目欄中 ( ) 印を付した点数については、患者から1回に採取した血液を用いて5項目以上行った場合、所定点数に関わらず検査の項目数に応じて次に掲げる点数により算定してください。

- (1) 5項目以上7項目以下の場合 93点
- (2) 8項目または9項目の場合 99点
- (3) 10項目以上の場合 103点

※採血試験管 ●：汎用容器(分離剤入り) 容器番号01 ▲：グルコース用容器 容器番号04 ★：血液学容器 容器番号13

S51：全身プロフィール [●4~5mL・▲2mL・★2mL]		S52：貧血鑑別 [●4~5mL・★2mL]		S53：貧血経過観察 [●2~3mL・★2mL]	
生I	アルカリホスファターゼ AST ALT γ-GT LD 総蛋白 アルブミン 尿素窒素 尿酸 総コレステロール 中性脂肪 ナトリウム・クロール カリウム グルコース *14項目* (103)	生I	総ビリルビン 直接ビリルビン AST ALT LD 総蛋白 鉄 尿素窒素 クレアチニン *9項目* (99)	生I	鉄 11
血液	末梢血液一般 (21)	血液	末梢血液一般 (21) 網状赤血球数 12 血液像(自動機械法) 15	血液	末梢血液一般 (21) 網状赤血球数 12 血液像(自動機械法) 15
実施料	124点	実施料	147点	実施料	59点
判断料	269点	判断料	269点	判断料	269点
S56：肝炎および経過観察 [●4~5mL]		S59：糖尿病経過観察 [●3~4mL・▲2mL・★2mL]		S60：高血圧動脈硬化症経過観察 [●4~5mL]	
生I	総ビリルビン アルカリホスファターゼ AST ALT γ-GT LD コリンエステラーゼ 総蛋白 アルブミン 総コレステロール *10項目* (103)	生I	グルコース LDL-コレステロール 中性脂肪 尿素窒素 尿酸 *5項目* (93)	生I	総蛋白 尿素窒素 クレアチニン 尿酸 LDL-コレステロール 中性脂肪 ナトリウム・クロール カリウム *8項目* (99)
血液		血液	ヘモグロビンA1c 49	血液	
実施料	103点	実施料	142点	実施料	99点
判断料	144点	判断料	269点	判断料	144点
S61：高脂血症 [●4~5mL]		S62：腎疾患 [●4~5mL]		S63：甲状腺 [●5~7mL・▲2mL]	
生I	LDL-コレステロール 18 中性脂肪 11 HDL-コレステロール 17	生I	総蛋白 アルブミン 尿素窒素 クレアチニン 尿酸 総コレステロール ナトリウム・クロール カリウム *8項目* (99)	生I	AST 総蛋白 総コレステロール カルシウム グルコース *5項目* (93)
血液		血液		生II	FT <sub>3</sub> 121 FT <sub>4</sub> 121 TSH 98 *必要に応じて末梢血液一般を追加検査してください。*
実施料	46点	実施料	99点	実施料	433点
判断料	144点	判断料	144点	判断料	288点

# 医師会提供セット検査一覧

(注2) 検査項目欄中(血液)末梢血液一般検査には、白血球数・赤血球数・血色素量・ヘマトクリットおよび血小板数が含まれ所定点数として(21)と算定してください。

(注3) セット検査は、あくまでもセンター・会員の利便性のためであり、その利用につきましては、症例ごとに慎重にされるようお願いいたします。なお、会員独自の組み合わせ検査(会員専用セット)の登録を随時受付しております。

S64: 関節疾患 【●5~7mL・★2mL】		S66: 心筋梗塞 【●5~7mL・★2mL】		S68: 慢性心不全疾患 【●4~5mL】	
生I	アルカリホスファターゼ CK 総蛋白 尿酸 カルシウム 蛋白分画 リン *7項目* (93)	生I	AST ALT LD CK 総蛋白 総コレステロール 中性脂肪 ナトリウム カリウム *9項目* (99)	生I	AST LD 尿素窒素 クレアチニン 総コレステロール 中性脂肪 ナトリウム カリウム *8項目* (99)
免疫	ASO 15 C反応性蛋白(CRP)定量 16	免疫	C反応性蛋白(CRP)定量 16		
血液	末梢血液一般 (21) 血液像(自動機械法) 15	血液	末梢血液一般 (21) *必要に応じてCKアイソザイムを追加検査してください。		
実施料	160点	実施料	136点	実施料	99点
判断料	413点	判断料	413点	判断料	144点
S70: 長期服薬経過観察 【●4~5mL・★2mL】		S71: 労安健康診断 【●4~5mL・▲2mL・★2mL】		S81: 妊婦スクリーニングI 【●5~7mL・★2mL】(公費のみ)	
生I	アルカリホスファターゼ AST ALT 総コレステロール 中性脂肪 ナトリウム・クロール カリウム *7項目* (93)	生I	AST ALT γ-GT LDL-コレステロール HDL-コレステロール 中性脂肪 グルコース *7項目* (93)	免疫	梅毒RPR法(定性) 15 梅毒TPLA法(定性) 32 HBs抗原(定性) 29 ABO血液型 24 Rh(D)血液型 24
血液	末梢血液一般 (21)	血液	赤血球数 (21) 血色素量	血液	末梢血液一般 (21)
実施料	114点	実施料	114点	実施料	145点
判断料	269点	判断料	269点	判断料	269点
S82: 妊婦スクリーニングII 【●5~7mL・★2mL】		S45: アレルギースクリーニング アレルギ-性鼻炎・結膜炎 【●4~5mL】			
免疫	梅毒RPR法(定性) 15 梅毒TPLA法(定性) 32 HBs抗原(定性) 29 HCV抗体 102 風疹ウイルス抗体価 79 ABO血液型 24 Rh(D)血液型 24	免疫	カモガヤ 110 ヤケヒョウヒダニ 110 スギ 110 ブタクサ 110 アルテルナリア 110 非特異的IgE(定量) 100		
血液	末梢血液一般 (21)				
実施料	326点	実施料	650点		
判断料	269点	判断料	144点		



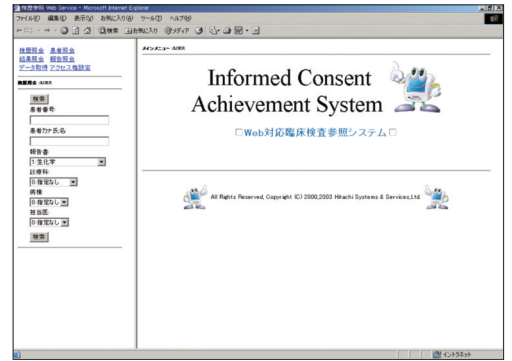
# 医師会Web参照システム&オーダーリングシステム「IC Cat's」のご案内

## 1. 動作環境

- Webブラウザ上で参照可能
  - ・ Webブラウザソフトがあれば結果参照が可能
  - ・ 既設の設備を有効利用が可能
- ※推奨WebブラウザはInternet Explorer 10以前

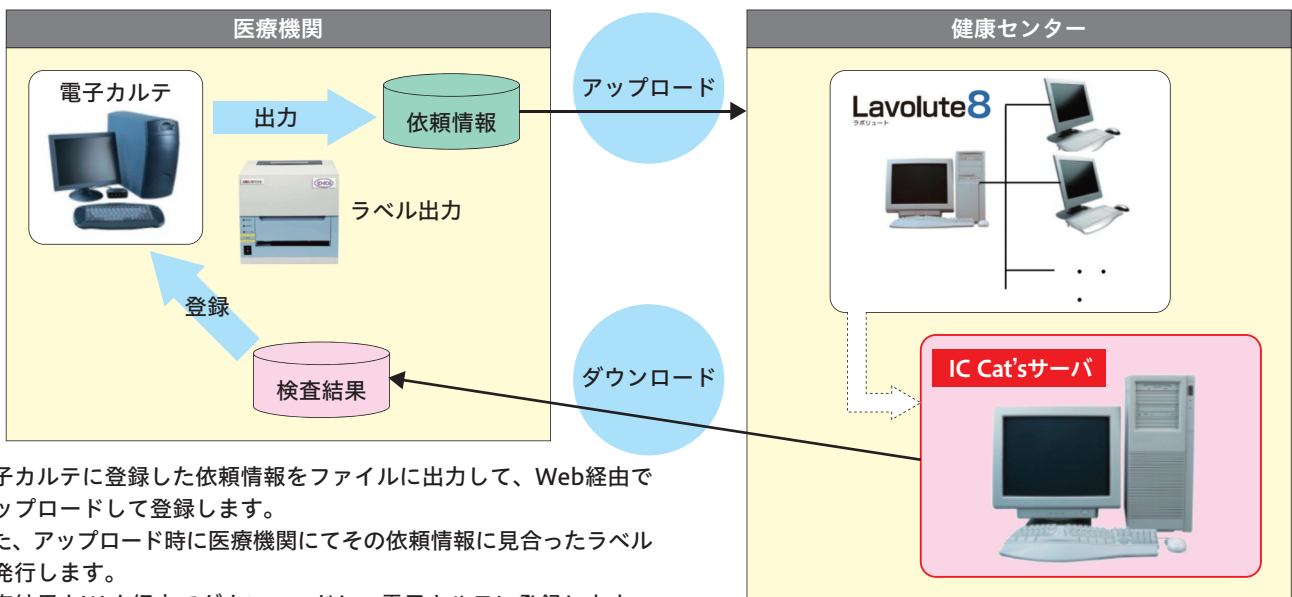
「IC Cat's」はWebサーバ上で動作するWebアプリケーションです。クライアントでは、Webブラウザによる参照を行うため、他のアプリケーションのインストールは不要です。

インターネットを参照する感覚で、承認された検査データをリアルタイムに検索・参照できます。



Webブラウザ「Internet Explorer」での表示

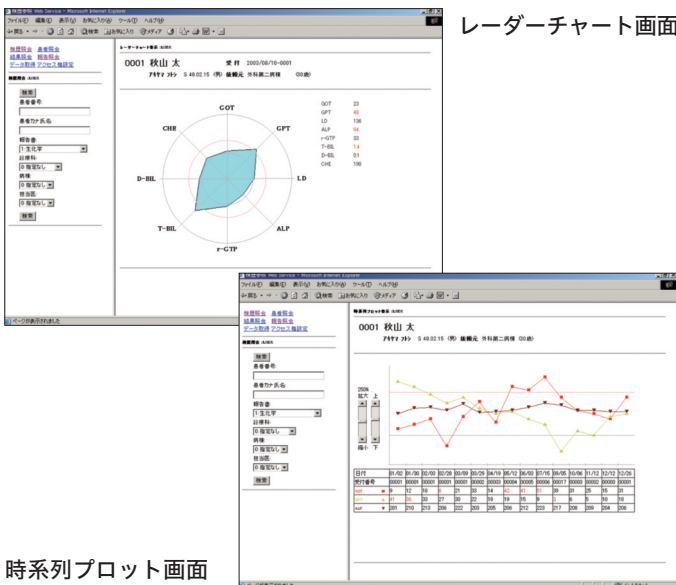
## 2. 依頼/結果連携イメージ



電子カルテに登録した依頼情報をファイルに出力して、Web経由でアップロードして登録します。また、アップロード時に医療機関にてその依頼情報に見合ったラベルを発行します。検査結果もWeb経由でダウンロードし、電子カルテに登録します。

## 3. グラフ表示/検歴紹介

- 患者様の情報を視覚的に把握することができます。
- 患者様の検査結果など各種情報が時系列でご覧いただけます。



項目名	基準値	単位	測定値	形	測定値	形	測定値	形	測定値	形	測定値	形	測定値	形	測定値	形	
ZTT	0-12	U	13	H	11		11		11		11		11		11		
ALP	100-340	U/L	325		183		93	L	195		未検		未検		未検		
γ-GTP	0-60	U/L	59		89	H	ERR	別紙欄外	145	H	未検		未検		未検		
AST	0-38	U/L	検査不能		19.6		17.3		22.1		13.2		未検		未検		
ALT	4.0-44.0	U/L	15.3		10.8		6.4		2.1	L	未検		未検		未検		
LDH	105-215	U/L	113.5		114.2		109.6		102	L	GL	109.7		未検		未検	
Na	135-145	mEq/L	138		138		140		136		145		未検		未検		
Cl	98-108	mEq/L	96	L	103		108		111	H	未検		未検		未検		
K	3.5-4.8	mEq/L	4.8	*	4.3		3.9		3.6		NS		未検		未検		
T-Bil	0.2-1.2	mg/dl	2.0	H	1.2		0.9		1.0		0.5		未検		未検		
Fe	60-200	ug/dl	183		169		192		201	H	GH	未検		未検		未検	
TG	35-150	mg/dl	78		82		69		93		未検		未検		未検		
BUN	8-20	mg/dl	18		12		9		13		未検		未検		未検		
蛋白質分																	
U-A	3.0-7.5	mg/dl	2.3	L	3.6		1.2		1.2		未検		未検		未検		
S-AMY	20-150	U/L	78		36		53		53		未検		未検		未検		

- ① ページ送りボタン  
マウスの操作ひとつで全ての検査履歴を参照できます。
- ② 患者属性部分  
前回検査時の検査日・依頼元・担当医なども全て表示します。
- ③ 多種にわたる表示項目  
測定値はもちろんのこと、基準値や単位、コメントなども表示することができます。また、コメントはIC Cat'sから入力することもできます。
- ④ 検査履歴表示  
1人の患者様に対し、1画面上で検査5回分まで表示できます。